

# 平成 30 年度 当初予算案の概要



平成 30 年 2 月

葉 山 町



## 目 次

<b>I 各会計予算規模</b> .....	<b>1</b>
<b>II 予算案の概要</b> .....	<b>2</b>
1 総合計画体系別の取組み .....	2
基本理念1 “人を育てる” 葉山 .....	2
基本理念2 “暮らしを守る” 葉山 .....	3
基本理念3 “活力を創造する” 葉山 .....	4
基本理念4 “みんなでつくる” 葉山 .....	4
2 歳入 .....	5
3 歳出 .....	8
(1) 目的別 .....	8
(2) 性質別 .....	10
4 町民一人あたりの予算額 .....	12
5 葉山町の予算を家計に例えると・・・ .....	13
<b>III 町債の状況</b> .....	<b>14</b>
(1) 一般会計 .....	15
(2) 下水道事業会計 .....	16
<b>IV 基金の状況</b> .....	<b>17</b>
<b>V 総合計画実施計画事業の概要</b> .....	<b>18</b>
基本理念1 “人を育てる” 葉山 .....	18
基本目標1 子どもの豊かな自己表現力(生きる力)をはぐくんでいるまち .....	18
基本目標2 だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち .....	21
基本目標3 子どもが健やかに育ち、安心して子育てができていくまち .....	24
基本理念2 “暮らしを守る” 葉山 .....	26
基本目標4 一人ひとりが大切にされ、自立し、健康で生き生きと暮らしているまち .....	26
基本目標5 豊かな自然に囲まれた中で、環境配慮しながら、安全で快適に暮らしているまち .....	30

基本目標 6	だれもが生命と財産を守られ、安全で安心して暮らしているまち	32
基本理念 3	“活力を創造する” 葉山	35
基本目標 7	だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち	35
基本目標 8	地域が元気や活力にあふれ、生き生きとしているまち	36
基本目標 9	地域の魅力が住んでいる人や訪れる人を惹きつけているまち	36
基本理念 4	“みんなでつくる” 葉山	38
基本目標 10	町民と行政の中にお互いを支えあう関係や情報の連携ができています	38
基本目標 11	町民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しています	38
<b>VI</b>	<b>特別会計予算案の概要</b>	<b>40</b>
1	国民健康保険特別会計	40
2	後期高齢者医療特別会計	41
3	介護保険特別会計	42
<b>VII</b>	<b>下水道事業会計予算案の概要</b>	<b>43</b>
<b>資料</b>		<b>44</b>
	平成 30 年度予算編成方針	44

#### 本書での取り扱い

- ◇ 平成 30 年度一般会計予算を中心に説明しています。
- ◇ 原則として、表及びグラフ中は表示単位未満を四捨五入しています。端数整理の関係で表及びグラフの足し上げが合計と合わない場合があります。



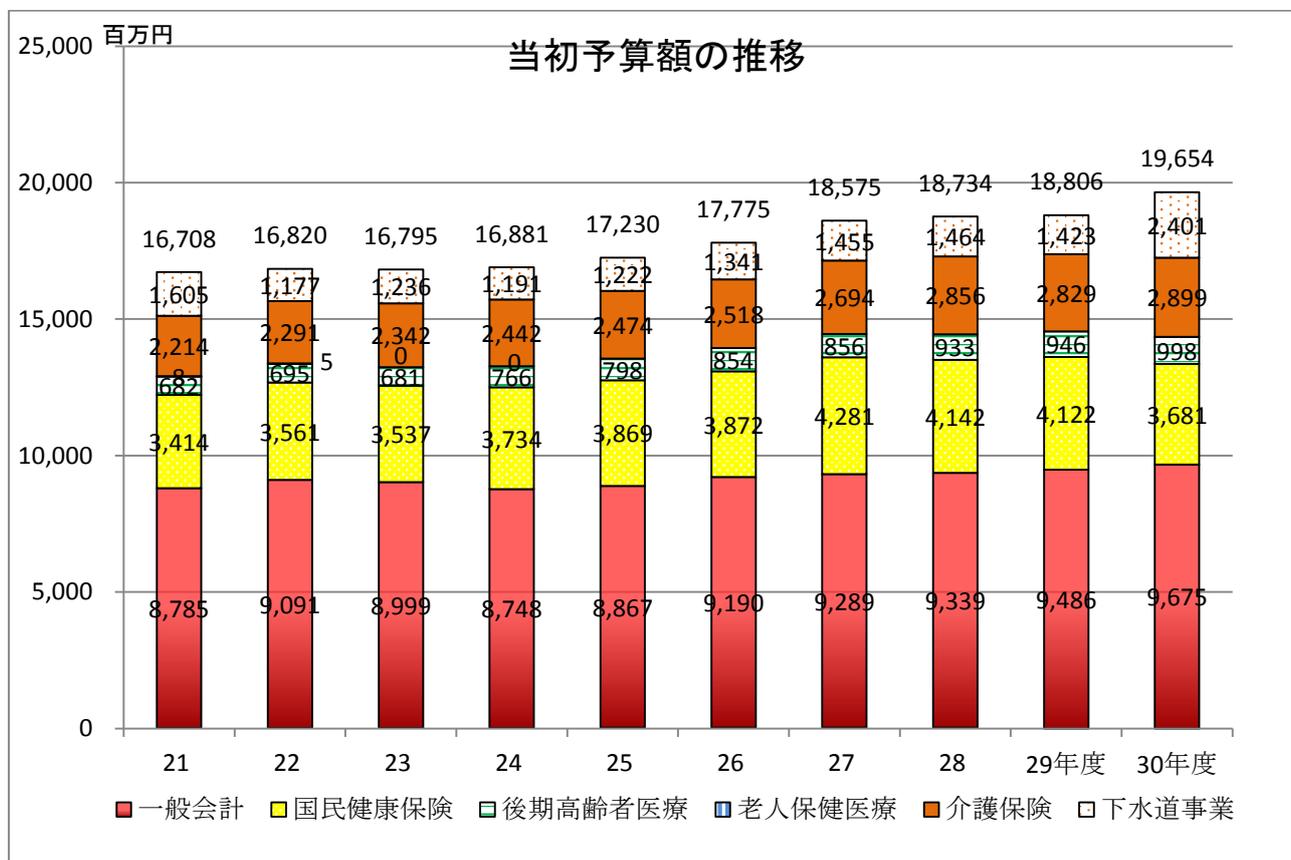
# I 各会計予算規模

平成30年度の予算規模は、一般会計は96億7,500万円で前年度対比2.0%の増、特別会計及び下水道事業会計（下水道事業については健全な経営を一層推進するための取組みの一環として、平成30年4月から、地方公営企業法の財務規定等を適用し、企業会計へ移行）を合わせた全会計では196億5,353万5,000円で4.5%の増となっています。

(単位:千円)

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率(%)	
一 般 会 計	9,675,000	9,485,900	189,100	2.0	
特 別 会 計	国民健康保険	3,681,145	4,121,732	△ 440,587	△ 10.7
	後期高齢者医療	997,621	945,509	52,112	5.5
	介 護 保 険	2,899,149	2,828,972	70,177	2.5
	下 水 道 事 業	—	1,423,208	皆減	皆減
	小 計	7,577,915	7,896,213	△ 318,298	△ 4.0
下 水 道 事 業 会 計	2,400,620	—	皆増	皆増	
合 計	19,653,535	18,805,321	848,214	4.5	

\* 特別会計の比較については、廃止される下水道事業特別会計を除いています。



## II 予算案の概要

平成 30 年度は、第四次総合計画の実施計画（第 1 期後期）の初年度になります。前期の成果と課題を確実に引継ぎ、まちの将来像「美しい海とみどりに 笑顔あふれる ころろ 温かな ふるさと 葉山」の実現に向けた取組みを着実に進めていきます。

### 1 総合計画体系別の取組み

（※ここでは、新たな取組みを中心に掲載しています。）

#### 基本理念1 “人を育てる” 葉山

##### 学校教育の充実を図ります

- 学習指導要領の改訂（小学校は平成 32 年度、中学校は平成 33 年度）を見据えた取組みを進めます。
  - ・小学校への英語教育町費教員の配置 【町費教職員等配置事業】
  - ・小中学校教育用タブレットの借上 【教育情報ネットワーク管理事業】
- 学校施設の整備、維持管理を行います。
  - ・学校給食センター設計業務委託 【学校給食センター整備事業】
  - ・上山口小学校遊具設置工事 【小学校施設管理事業】
  - ・南郷中学校屋外バスケットゴール設置工事 【中学校施設管理事業】

##### 青少年の健全育成を推進します

- 「葉山愛」を育むとともに、子ども会間の交流促進や活性化を図るイベントを行います。
  - ・「サンドアートフェス」の開催  
「日本の渚 100 選」に選ばれている葉山海岸で、子ども会を対象に、砂の芸術作品の作成やビーチクリーン活動等を実施します。 【青少年育成事業】

##### 図書館利用者の利便性を向上します

- 利用者のニーズに応えられるような図書館の充実に努めます。
  - ・利用者用インターネット閲覧用パソコンの設置、Wi-Fi 環境の整備
  - ・ブックリターンポストの設置（役場敷地内） 【図書館サービス推進事業】

##### 東京 2020 大会に向けた機運醸成を図ります

- 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、町民の機運を高めます。
  - ・海外セーリング選手等との交流イベントの開催 【東京 2020 大会準備事業】
  - ・ヨット・ウィンドサーフィン乗船体験 【マリンスポーツ振興事業】

##### 草津町との交流を深めます

- 姉妹都市締結 50 周年に向けた取組みを推進します。
  - ・姉妹都市締結 50 周年記念看板の設置 【草津町親善交流事業】
  - ・50 周年レセプションの開催 【スポーツ親善交流事業】

##### 子ども・子育て支援の充実を図ります

- 安心できる子育ての環境づくりを推進します。
  - ・小児医療費助成（所得制限なし）の対象を中学 3 年生まで拡大 【小児医療費助成事業】
  - ・産後ケア（宿泊型・デイケア）の実施 【母子保健事業】
  - ・子育て支援センターの機能強化（相談事業の強化・一時預かりの定員増）【子育て支援推進事業】
  - ・福祉サービス第三者評価業務委託 【保育園運営事業】

## 基本理念2 “暮らしを守る” 葉山

### いつまでも健康で安心できるまちづくりを推進します

- 町民自らが健康づくりや介護予防の取組みの充実を図ります。
  - ・シェイプアップ講座、糖尿病重症化予防教室、健康増進施設利用助成など 【健康増進事業】
  - ・京浜急行バスのふれあいバス購入費の助成（70歳以上） 【在宅高齢者福祉サービス事業】
  - ・貯筋運動ポイント制の導入、生きがいミニデイサービス、認知症予防教室など 【一般介護予防事業】
- 地域で安心して暮らせる環境づくりを推進します。
  - ・地域包括支援センターの増設、生活支援コーディネーターの配置 【包括的支援事業・任意事業費】
  - ・短期入所生活介護看取り加算金 【在宅高齢者福祉サービス事業】

### 緑豊かな環境を守ります

- 優れた緑の保全を推進するとともに、有害鳥獣等の防除を行います。
  - ・計画的な緑地内樹木剪定の取組み
  - ・枯れ松伐倒駆除及び樹幹注入補助金 【緑の保全事業】
  - ・イノシシ捕獲業務委託、葉山町鳥獣対策協議会補助金 【鳥獣保護管理対策事業】

### ごみの資源化・減量化の推進と安定処理に取り組みます

- 2市1町（鎌倉市、逗子市、葉山町）によるごみ処理の広域連携の取組みを推進します。
  - ・逗子市への可燃ごみ全量焼却処分委託 【廃棄物資源化・処分事業】
  - ・逗子市からの汲み取りし尿の全量受入れ 【下水道投入施設維持管理事業】
- 既存施設を解体し、廃棄物中間処理施設及び資源化処理施設等を整備していきます。
  - ・クリーンセンター敷地測量業務委託
  - ・再整備計画策定支援業務委託 【クリーンセンター再整備事業】

### 汚水処理施設整備計画（アクションプラン）を推進します

- 公共下水道の未整備地区の整備や浄化センターの耐震化を行います。
  - ・整備における官民連携手法の導入（下山口地区）（平成30年度～平成34年度継続費設定）
  - ・浄化センター耐震設計業務委託 【下水道事業会計】
- 合併処理浄化槽の転換促進と適正な維持管理の補助制度の充実を図ります。
  - ・合併処理浄化槽設置整備事業補助金（転換工事費・撤去費・配管費、増改築）
  - ・合併処理浄化槽維持管理費補助金（市街化区域7,000円、市街化調整区域17,000円） 【合併処理浄化槽補助事業】
- 汚水処理施設の公共下水道への接続に向けた取組みを推進します。
  - ・汚水処理施設台帳の整備（平成29年度から繰越明許） 【汚水処理施設維持管理事業】

### 安全で安心なまちづくりを推進します

- 消防施設・設備の充実を図ります。
  - ・消防庁舎空調設備改修工事 【消防庁舎維持管理事業】
  - ・第1分団詰所外壁塗装、空調、トイレ改修
  - ・第2分団詰所外壁塗装及び補修 【消防団詰所維持管理事業】
  - ・高規格救急車、消防団軽積載車の購入 【消防車両整備事業】
- 災害時に迅速に対応できる体制づくりを進めます。
  - ・Jアラート新型受信機更新工事 【防災行政無線維持管理事業】
  - ・自主防災組織リーダー等研修 【自主防災組織支援事業】

### 基本理念3 “活力を創造する” 葉山

#### 公園や道路などの環境整備を図ります

- 公園や道路などの整備を行います。
    - ・花の木公園、湘南グリーンパークのつつじ補植
    - ・公園の遊具やベンチの設置、フェンスの取替修繕
    - ・橋りょう長寿命化修繕工事
    - ・しおさい公園「一景庵」トイレの洋式交換修繕
- 【公園管理事業】  
【道路維持整備事業】  
【葉山しおさい公園管理事業】

#### 海水浴場の安全確保に努めます

- 安全で快適に海水浴ができるよう海水浴場の警備強化とマナーアップを図ります。
    - ・海水浴場監視・救護業務委託
    - ・海水浴場警備委託
    - ・マナーアップ啓発品の配布
- 【海水浴場開設事業】

#### 葉山の魅力を高めます

- 町の魅力を高め、認識し、広く発信するためのイベントなどを行います。
    - ・「葉山の魅力を高める実行委員会」補助金
    - ・Wi-Fi 環境の整備（図書館）（再掲）
    - ・Wi-Fi 環境整備費用に対する助成
- 【葉山の魅力創生・発信事業】

### 基本理念4 “みんなで作る” 葉山

#### 情報発信の充実を図ります

- 広報はやまやホームページなどを通じて、町民等が知りたい情報やまちの魅力を効果的に伝えていきます。
    - ・広報はやま（毎月1日発行 年に4号は全頁4色刷）
    - ・町ホームページの維持管理（平成30年2月よりリニューアル）
    - ・湘南ビーチ FM 番組制作放送委託
- 【広報紙発行事業】  
【町 PR 事業】

#### 協働によるまちづくりを推進します

- 「協働のまちづくり指針～みんなで作る葉山～」に基づき、町内（自治）会、地域活動団体、民間事業者等と行政が、それぞれの強みを活かしたまちづくりを進めていきます。
- 【協働推進事業】

#### 空き家対策を推進します

- 空家等対策協議会を開催し、「空家等対策計画」に基づく対策を進めます。
- 【空家等対策推進事業】

## 2 歳入

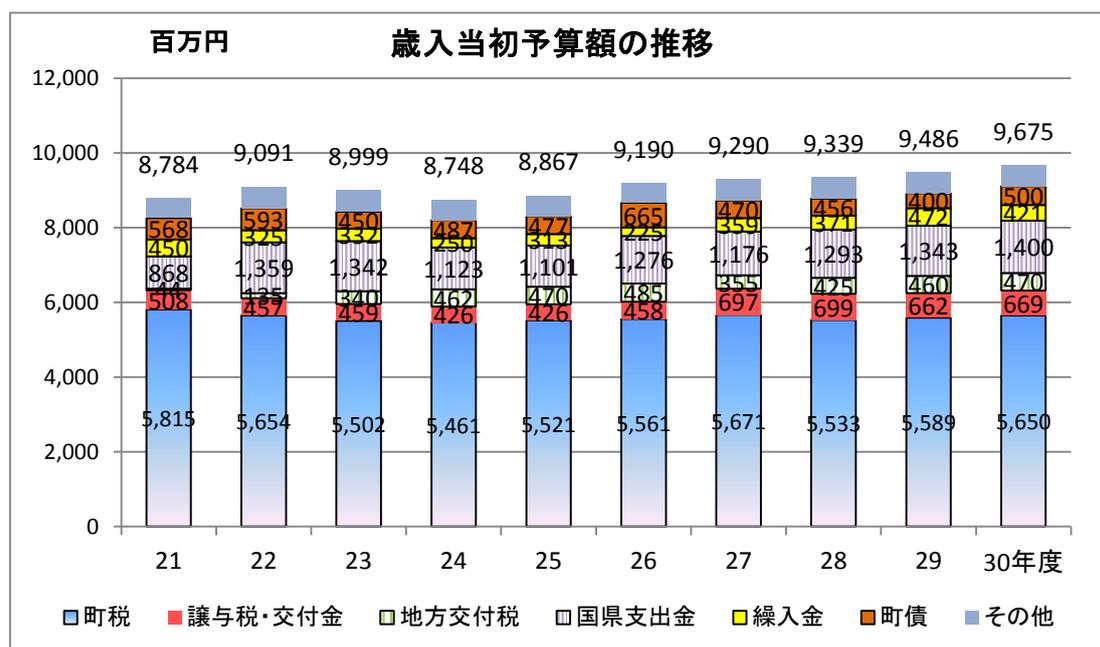
主な内訳は、町税が56億4,963万7,000円（構成比58.4%）、国庫支出金が8億2,835万1,000円（同8.6%）、繰入金が4億2,100万円（同4.4%）、町債が5億円（同5.2%）などとなっています。

（単位：千円）

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸 率 %
町 税	5,649,637	58.4	5,589,411	58.9	60,226	1.1
地 方 譲 与 税	61,000	0.6	58,001	0.6	2,999	5.2
各種交付金(※1)	608,000	6.3	604,000	6.4	4,000	0.7
地方消費税交付金	470,000	4.9	470,000	5.0	0	0.0
配当割交付金	35,000	0.4	40,000	0.4	△ 5,000	△ 12.5
株式等譲渡所得割交付金	30,000	0.3	25,000	0.3	5,000	20.0
自動車取得税交付金	24,000	0.2	22,000	0.2	2,000	9.1
地 方 交 付 税	470,000	4.9	460,000	4.8	10,000	2.2
普通交付税	440,000	4.5	425,000	4.5	15,000	3.5
特別交付税	30,000	0.3	35,000	0.4	△ 5,000	△ 14.3
国 庫 支 出 金	828,351	8.6	798,711	8.4	29,640	3.7
県 支 出 金	571,796	5.9	544,010	5.7	27,786	5.1
繰 入 金	421,000	4.4	471,600	5.0	△ 50,600	△ 10.7
財政調整基金繰入金	311,000	3.2	221,600	2.3	89,400	40.3
公共公益施設整備基金繰入金	110,000	1.1	250,000	2.6	△ 140,000	△ 56.0
町 債	500,000	5.2	400,000	4.2	100,000	25.0
臨時財政対策債	400,000	4.1	400,000	4.2	0	0.0
そ の 他 ( ※ 2 )	565,216	5.8	560,167	5.9	5,049	0.9
合 計	9,675,000	100.0	9,485,900	100.0	189,100	2.0

※1 地方消費税交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

※2 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入



○ 町税の内訳

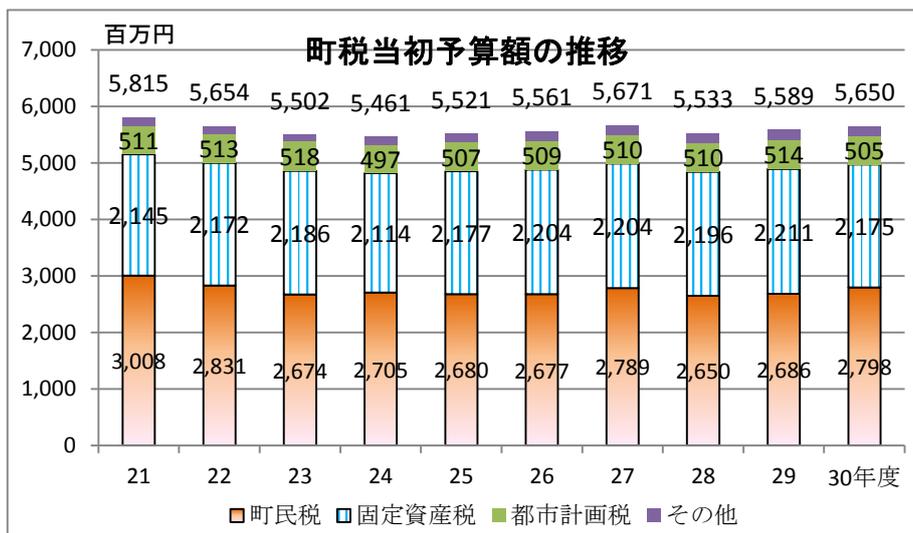
(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%	増減額	伸率%
町 民 税	2,798,288	49.5	2,686,182	48.1	112,106	4.2
固 定 資 産 税	2,174,673	38.5	2,210,878	39.6	△ 36,205	△ 1.6
軽 自 動 車 税	46,447	0.8	44,255	0.8	2,192	5.0
町 た ば こ 税	125,029	2.2	134,322	2.4	△ 9,293	△ 6.9
都 市 計 画 税	505,200	8.9	513,774	9.2	△ 8,574	△ 1.7
合 計	5,649,637	100.0	5,589,411	100.0	60,226	1.1

一人あたりの町税額は 169,659 円で、前年度に比べ 2,467 円増加しています。

	平成 30 年度	平成 29 年度	増減
一人あたり町税額	169,659 円	167,192 円	2,467 円

(※一人あたりは、各年度 1 月 1 日現在の人口で比較しています。平成 30 年度 33,300 人、29 年度 33,431 人)



町 税

町税全体では、町民税が増加したことから前年度対比1.1%増の56億4,963万7,000円です。

町民税(構成比49.5%)は、町民税個人の譲渡所得が増えたことから前年度対比4.2%増の27億9,828万8,000円です。

固定資産税(構成比38.5%)は、評価替えの影響により前年度対比1.6%減の21億7,467万3,000円です。

軽自動車税(構成比0.8%)は、課税実績などを踏まえ前年度対比5.0%増の4,644万7,000円です。

町たばこ税(構成比2.2%)は、売渡本数の減少などから前年度対比6.9%減の1億2,502万9,000円です。

都市計画税(構成比8.9%)は、固定資産税の評価替えの影響により前年度対比1.7%減の5億520万円です。

地方譲与税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の地方譲与税収入見込額などから、前年度対比5.2%増の6,100万円です。</li> </ul>
各種交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方消費税交付金は前年同額の4億7,000万円です。</li> <li>・配当割交付金は実績等を踏まえ12.5%減の3,500万円、株式等譲渡所得割交付金は20.0%増の3,000万円を見込んでいます。</li> <li>・交付金全体では、0.7%増の6億800万円です。</li> </ul>
地方交付税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度実績を踏まえ、普通交付税は前年度対比3.5%増の4億4,000万円です。特別交付税は前年度対比14.3%減の3,000万円を見込んでいます。</li> </ul>
国庫支出金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設型給付費等負担金や緊急消防援助隊設備整備費補助金などの増額により、前年度対比3.7%増の8億2,835万1,000円です。</li> </ul>
県支出金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設型給付費等負担金や市町村地域防災力強化事業費補助金などの増額により、前年度比5.1%増の5億7,179万6,000円です。</li> </ul>
繰入金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政調整基金は前年度対比40.3%増の3億1,100万円、公共公益施設整備基金は消防庁舎空調設備改修工事や河川の整備へ1億1,000万円取崩し、繰入金全体では前年度対比10.7%減の4億2,100万円です。</li> </ul>
町債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防庁舎空調設備改修工事に1億円借り入れます。</li> <li>・臨時財政対策債は前年同額の4億円で、町債全体では前年度対比25.0%増の5億円です。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税寄附金の増額などから0.9%増の5億6,521万6,000円です。</li> </ul>

#### 【用語の解説】

地方譲与税：国税として徴収し、そのまま地方に譲与される税。地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税

地方交付税：地域間の財源の偏在を調整するため、所得税などの一定割合を地方へ交付する税。

各種交付金：県に収入された税の一部を市町村に交付する交付金。

国庫支出金：国や県から交付される補助金等の総称。

繰入金：基金（一般家庭の預金）の取り崩し。財政調整基金、公共公益施設整備基金、ふるさと葉山みどり基金等

町債：学校などの教育施設や消防施設、道路河川などの土木施設等を整備するための借入金

臨時財政対策債：地方一般財源の不足に対処するための特例的な借入金。

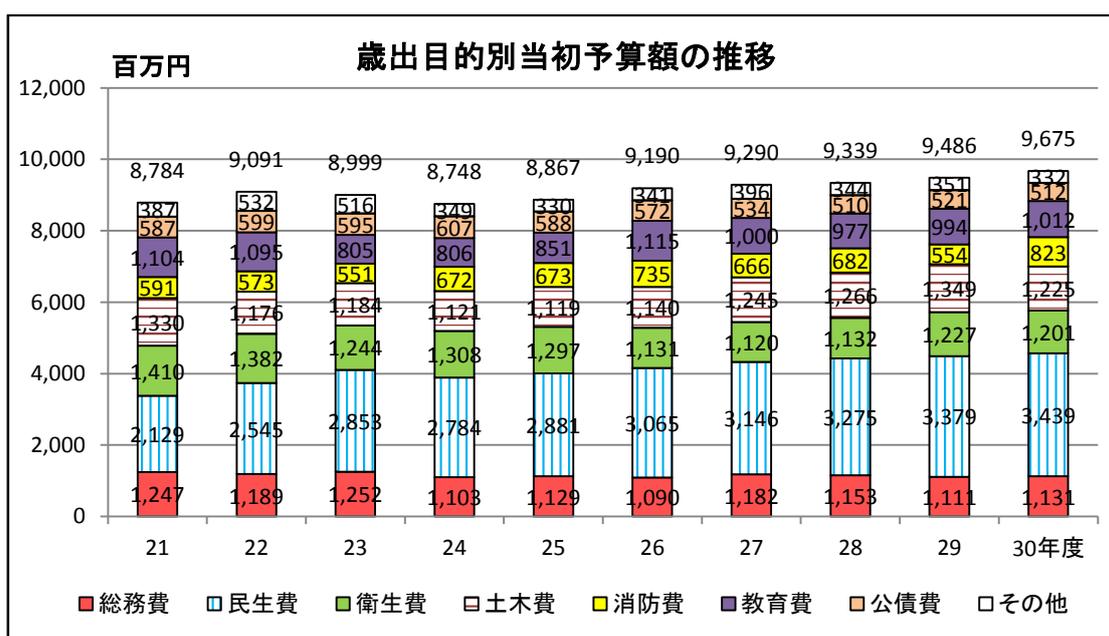
### 3 歳出

#### (1) 目的別

目的別内訳では、総務費が 11 億 3,120 万 8,000 円（構成比 11.7%）、民生費が 34 億 3,850 万 2,000 円（同 35.5%）、衛生費が 12 億 88 万円（同 12.4%）、土木費が 12 億 2,516 万 4,000 円（同 12.7%）、教育費が 10 億 1,215 万 6,000 円（同 10.5%）などとなっています。

（単位:千円）

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸 率 %
議 会 費	171,602	1.8	173,819	1.8	△ 2,217	△ 1.3
総 務 費	1,131,208	11.7	1,111,364	11.7	19,844	1.8
民 生 費	3,438,502	35.5	3,379,020	35.6	59,482	1.8
衛 生 費	1,200,880	12.4	1,227,014	12.9	△ 26,134	△ 2.1
農 林 水 産 業 費	36,164	0.4	56,132	0.6	△ 19,968	△ 35.6
商 工 費	83,643	0.9	80,062	0.8	3,581	4.5
土 木 費	1,225,164	12.7	1,349,360	14.2	△ 124,196	△ 9.2
消 防 費	822,787	8.5	553,572	5.8	269,215	48.6
教 育 費	1,012,156	10.5	993,675	10.5	18,481	1.9
災 害 復 旧 費	800	0.0	800	0.0	0	0.0
公 債 費	512,094	5.3	521,082	5.5	△ 8,988	△ 1.7
予 備 費	40,000	0.4	40,000	0.4	0	0.0
合 計	9,675,000	100.0	9,485,900	100.0	189,100	2.0



議 会 費

・前年度対比1.3%減の1億7,160万2,000円です。

総 務 費

・神奈川県町村情報システム共同事業に係る負担金の増額や戸籍システム機器更新などから、前年度対比1.8%増の11億3,120万8,000円です。

民 生 費

・保育給付費や国民健康保険特別会計繰出金の増加などにより、前年度対比1.8%増の34億3,850万2,000円です。

衛 生 費

・クリーンセンター再整備にかかる敷地測量や再整備計画策定経費、合併処理浄化槽整備事業などの増額はあるものの、保健センター空調設備改修工事の終了などにより、前年度対比2.1%減の12億88万円です。

農 林 水 産 業 費

・真名瀬漁港水産物供給基盤機能保全計画の策定や護岸補修工事の実施設計の終了などにより、前年度対比35.6%減の3,616万4,000円です。

商 工 費

・公衆トイレの維持修繕の増額などにより、前年度対比4.5%増の8,364万3,000円です。

土 木 費

・道路や河川の整備費の減や町営住宅の給排水施設改善工事の終了などにより、前年度対比9.2%減の12億2,516万4,000円です。

消 防 費

・高規格救急車の整備や消防庁舎空調設備改修工事、消防第1分団及び第2分団詰所の補修工事の実施などにより、前年度対比48.6%増の8億2,278万7,000円です。

教 育 費

・学校給食センター整備に向けた設計業務の実施などにより、前年度対比1.9%増の10億1,215万6,000円です。

公 債 費

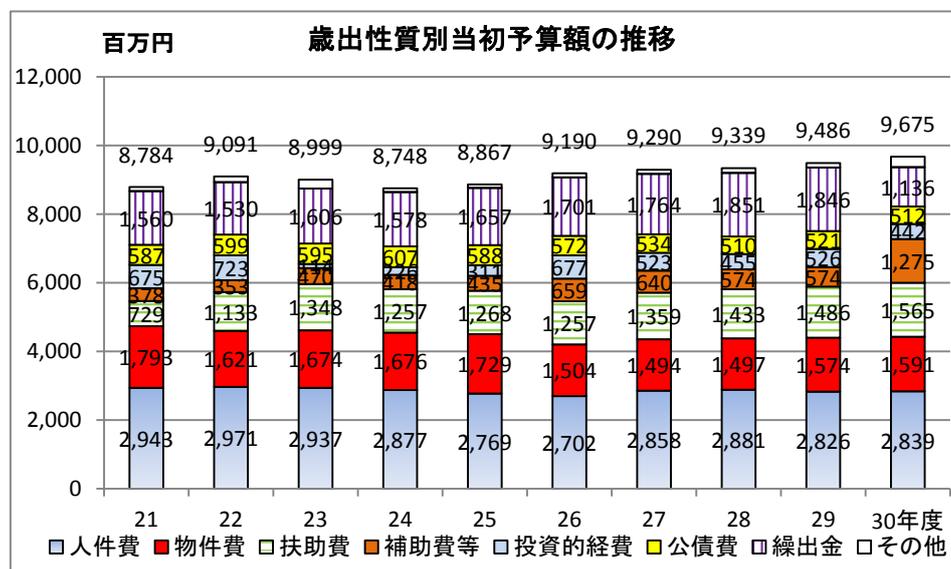
・元金及び利子の返済額がともに減ることから、前年度対比1.7%減の5億1,209万4,000円です。

(2) 性質別

性質別内訳では、人件費は28億3,898万4,000円(構成比29.3%)、物件費は15億9,143万9,000円(同16.4%)、扶助費は15億6,471万5,000円(同16.2%)、公債費は5億1,209万4,000円(同5.3%)、繰出金は11億3,637万4,000円(同11.7%)などとなっています。投資的経費は4億4,202万2,000円(同4.6%)となっています。

(単位:千円)

内 訳		平成30年度		平成29年度		比 較	
		当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸 率 %
消費的経費	人件費	2,838,984	29.3	2,825,923	29.8	13,061	0.5
	物件費	1,591,439	16.4	1,573,602	16.6	17,837	1.1
	維持補修費	96,571	1.0	87,358	0.9	9,213	10.5
	扶助費	1,564,715	16.2	1,486,084	15.7	78,631	5.3
	補助費等	1,275,143	13.2	573,589	6.0	701,554	122.3
	小 計	7,366,852	76.1	6,546,556	69.0	820,296	12.5
投資的経費	普通建設事業費	441,222	4.6	525,246	5.5	△ 84,024	△ 16.0
	内 補助事業	148,576	1.5	114,986	1.2	33,590	29.2
	単独事業	292,646	3.0	410,260	4.3	△ 117,614	△ 28.7
	災害復旧費	800	0.0	800	0.0	0	0.0
	小 計	442,022	4.6	526,046	5.5	△ 84,024	△ 16.0
その他	公債費	512,094	5.3	521,082	5.5	△ 8,988	△ 1.7
	積立金	212	0.0	205	0.0	7	3.4
	投資及び出資金	172,445	1.8	0	0.0	172,445	皆増
	貸付金	5,001	0.1	6,001	0.1	△ 1,000	△ 16.7
	繰出金	1,136,374	11.7	1,846,010	19.5	△ 709,636	△ 38.4
	小 計	1,826,126	18.9	2,373,298	25.0	△ 547,172	△ 23.1
予 備 費		40,000	0.4	40,000	0.4	0	0.0
合 計		9,675,000	100.0	9,485,900	100.0	189,100	2.0



人 件 費	・ 期末勤勉手当の増などにより、前年度対比0.5%増の28億3,898万4,000円です。
物 件 費	・ クリーンセンター再整備にかかる敷地測量や再整備計画策定経費などの増により、前年度対比1.1%増の15億9,143万9,000円です。
維 持 補 修 費	・ 道路維持補修工事の増により、前年度対比10.5%増の9,657万1,000円です。
扶 助 費	・ 保育給付費や障害者自立支援給付費等が増えたことから、前年度対比5.3%増の15億6,471万5,000円です。
補 助 費 等	・ 逗子市への可燃ごみ焼却処分委託にかかる共同処理負担金や神奈川県町村情報システム共同事業負担金、下水道事業の企業会計への移行に伴う補助金の増額により、前年度対比122.3%増の12億7,514万3,000円です。
投 資 的 経 費	・ 消防庁舎空調設備改修工事の実施などによる増額があるものの、保健センター空調設備改修工事や都市計画道路一色下山口線道路整備工事などの終了により、前年度対比16.0%減の4億4,202万2,000円です。
公 債 費	・ 元金及び利子の返済額がともに減ることから、前年度対比1.7%減の5億1,209万4,000円です。
投 資 及 び 出 資 金	・ 下水道事業の企業会計移行に伴う新たな計上による増で、1億7,244万5,000円です。
繰 出 金	・ 下水道事業の企業会計移行に伴い、性質別の区分が「繰出金」から「補助費等」と「投資及び出資金」に移行することから、前年度対比38.4%減の11億3,637万4,000円です。

【用語の解説】

人 件 費：職員の給料、職員手当、共済費や議員の報酬など  
 物 件 費：旅費や消耗品・備品の購入費、施設の管理委託料など  
 維持補修費：施設や設備の補修  
 扶 助 費：社会保障の一環として行う医療給付や手当など  
 補 助 費 等：各種団体への補助金など  
 投資的経費：学校や道路などの施設整備  
 公 債 費：借入金の返済  
 投資及び出資金：公営事業会計などに投資する経費  
 繰 出 金：特別会計への補てんなど

## 4 町民一人あたりの予算額

町民一人あたりの予算額は、290,541 円（前年度対比+6,795 円）です。

※ %は構成比、( )内は前年度対比増減額



地域活動・行政運営に  
39,123円、13.5%(+681円)



高齢者・障害者(児)・児童・母子  
父子家庭に  
103,258円、35.5%(+2,184円)



保健・医療・環境保全に  
36,062円、12.4%(△640円)



観光・産業の振興に  
3,598円、1.2%(△476円)



道路・公園・まちづくりに  
36,792円、12.7%(△3,571円)



救急・防災等町民の安全安心に  
24,732円、8.5%(+8,150円)



学校・図書館・生涯学習に  
30,395円、10.5%(+672円)



借入金の返済に  
15,378円、5.3%(△209円)



いざという時のために  
1,201円、0.4%(+5円)

(※一人あたりは、各年度 1 月 1 日現在の人口で比較しています。平成 30 年度 33,300 人、29 年度 33,431 人)

## 5 葉山町の予算を家計に例えると・・・

葉山家の年収を 500 万円と仮定して家計に当てはめてみました。



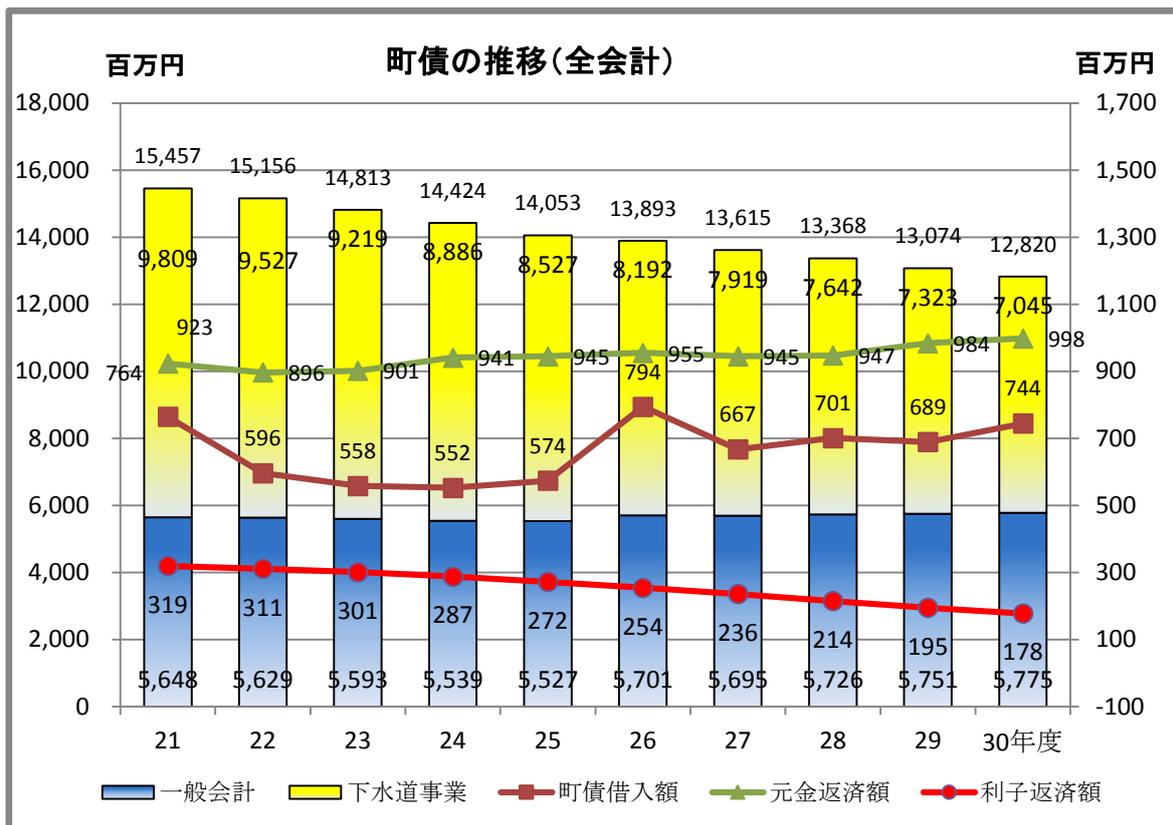
( )内は前年度対比増減額

収 入	支 出
● <u>給料(町税)</u> 292 万円(△3 万円)	● <u>生活費(人件費)</u> 147 万円(△2 万円)
● <u>諸手当(譲与税・交付金・国県支出金)</u> 107 万円(+1 万円)	● <u>医療費(扶助費)</u> 81 万円(+3 万円)
● <u>貯金の取崩し(基金繰入金)</u> 22 万円(△3 万円)	● <u>ローンの返済(公債費)</u> 26 万円(△1 万円)
● <u>家賃(使用料・手数料など)</u> 29 万円(±0 万円)	● <u>家の増改築(普通建設事業費)</u> 23 万円(△5 万円)
● <u>親(国)からの仕送り(地方交付税)</u> 24 万円(±0 万円)	● <u>子どもへの仕送り(繰出金)</u> 59 万円(△38 万円)
● <u>家の増改築などのためのローン(町債)</u> 5 万円(+5 万円)	● <u>その他の生活費(物件費など)</u> 164 万円(+43 万円)
● <u>生活費のためのローン(臨時財政対策債)</u> 21 万円(±0 万円)	
● <u>合 計</u> 500 万円	● <u>合 計</u> 500 万円

### III 町債の状況

一般会計と下水道事業会計を合わせた町全体の町債現在高は、平成 21 年度の 154 億 5,700 万円から平成 30 年度末では、128 億 2,000 万円となる見込みで、26 億 3,700 万円減少しています。

平成 30 年度の町債借入額の見込みは一般会計が 5 億円、下水道事業会計が 2 億 4,400 万円の合計 7 億 4,400 万円で、元金返済額の 9 億 9,800 万円を下回っています。



\*平成 28 年度までは決算額、平成 29 年度は決算見込額、平成 30 年度は予算額を計上しています。

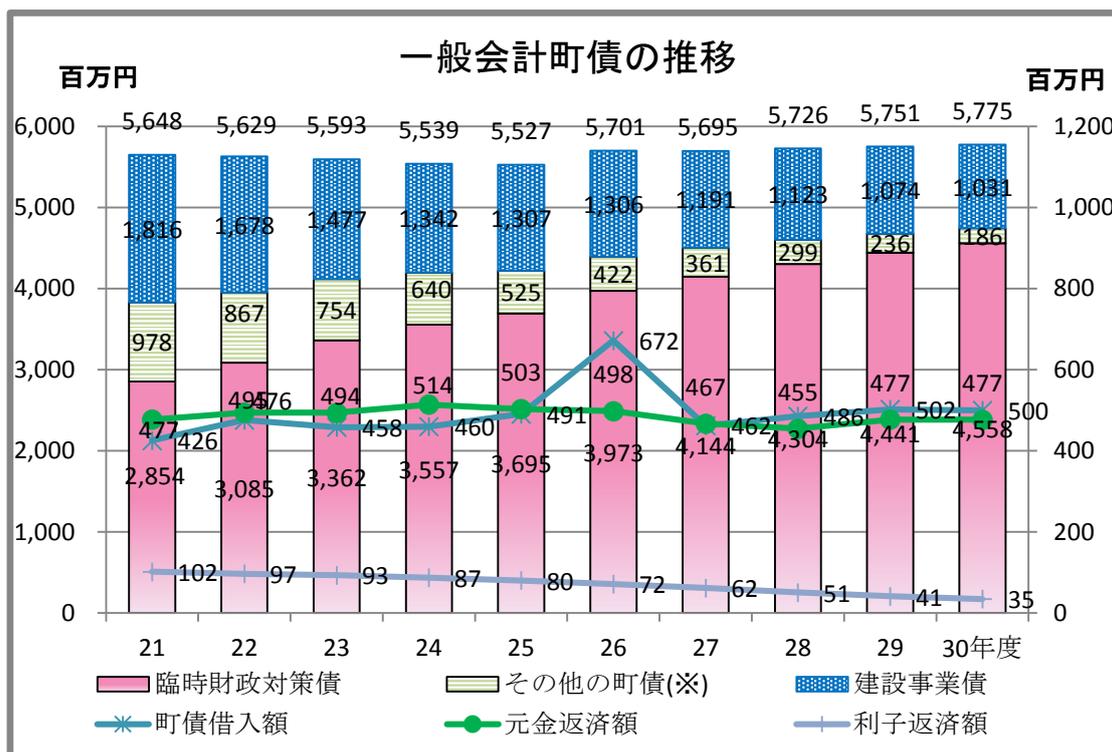


## (1) 一般会計

一般会計の町債現在高の推移を見ますと、平成 21 年度の 56 億 4,800 万円から、平成 30 年度末では 57 億 7,500 万円となる見通しです。

町債現在高の内訳では、臨時財政対策債が平成 30 年度末の見込みで 45 億 5,800 万円となり、町債全体の 80%弱を占めています。一方、建設事業債は平成 21 年度から 7 億 8,500 万円減少し、10 億 3,100 万円です。

平成 30 年度当初予算での借入額は臨時財政対策債の 4 億円と建設事業債 1 億円を合わせた 5 億円となる見込みです。



\*平成 28 年度までは決算額、平成 29 年度は決算見込額、平成 30 年度は予算額を計上しています。

### 臨時財政対策債

地方一般財源の不足に対処するため、建物の建設など投資的経費以外にも充てられる地方財政法第 5 条の特例として借り入れる町債をいいます。

国の財源不足により地方交付税の総額が確保できないため、本来地方交付税として交付されるべき額の一部を町が借入金で賄うもので、後年度にその元利返済金が交付税として国から財政措置されることになっています。

### その他の町債

#### 減税補てん債

平成 6 年度以降の税制改正に伴う個人住民税の減税や平成 11 年度以降の恒久的減税等による地方公共団体の減収額をうめるために借り入れた町債です。

#### 臨時税収補てん債

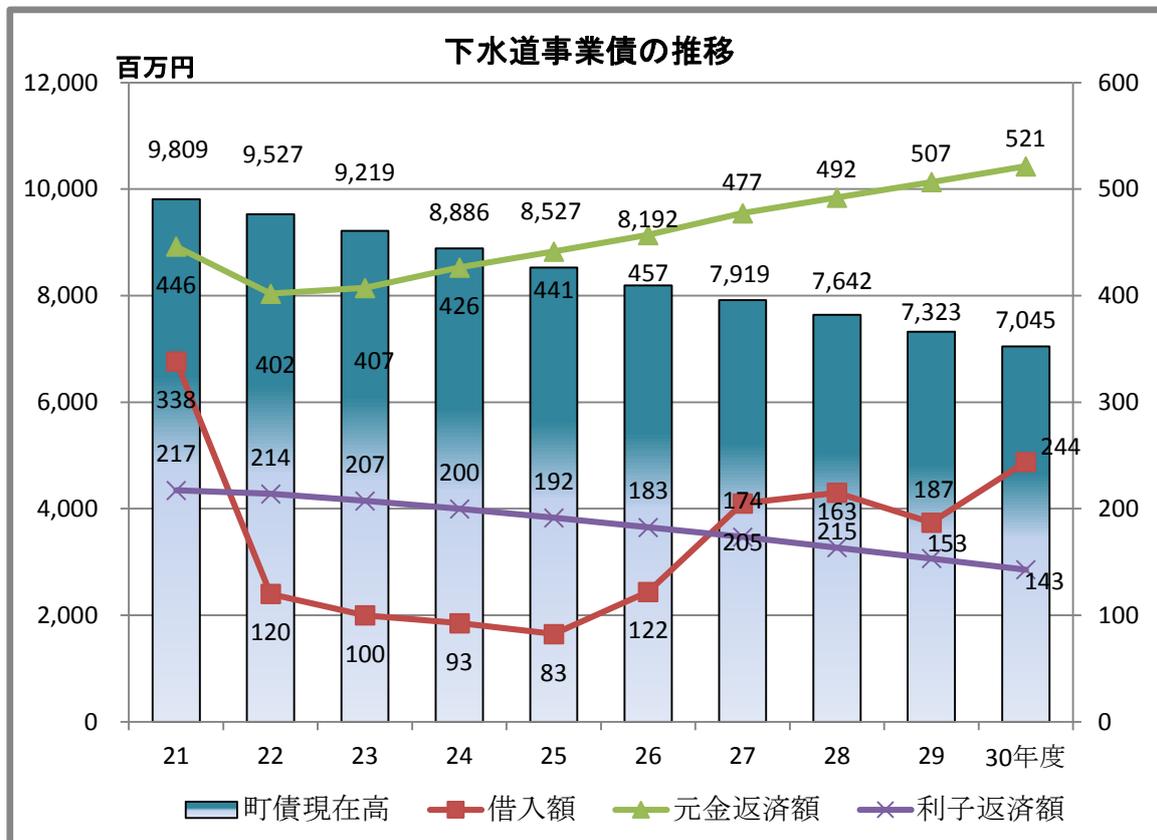
消費税率が 3%から 5%(うち 1%が地方消費税)に改正された平成 9 年度において、地方消費税が通年分収入できないことに伴う影響額を補てんするために借り入れた町債です。



## (2) 下水道事業会計

下水道事業会計の町債現在高の推移を見ますと、平成 21 年度の 98 億 900 万円から平成 30 年度末では 70 億 4,500 万円となる見込みで、27 億 6,400 万円減少しています。

平成 30 年度の借入額は 2 億 4,400 万円の見込みです。



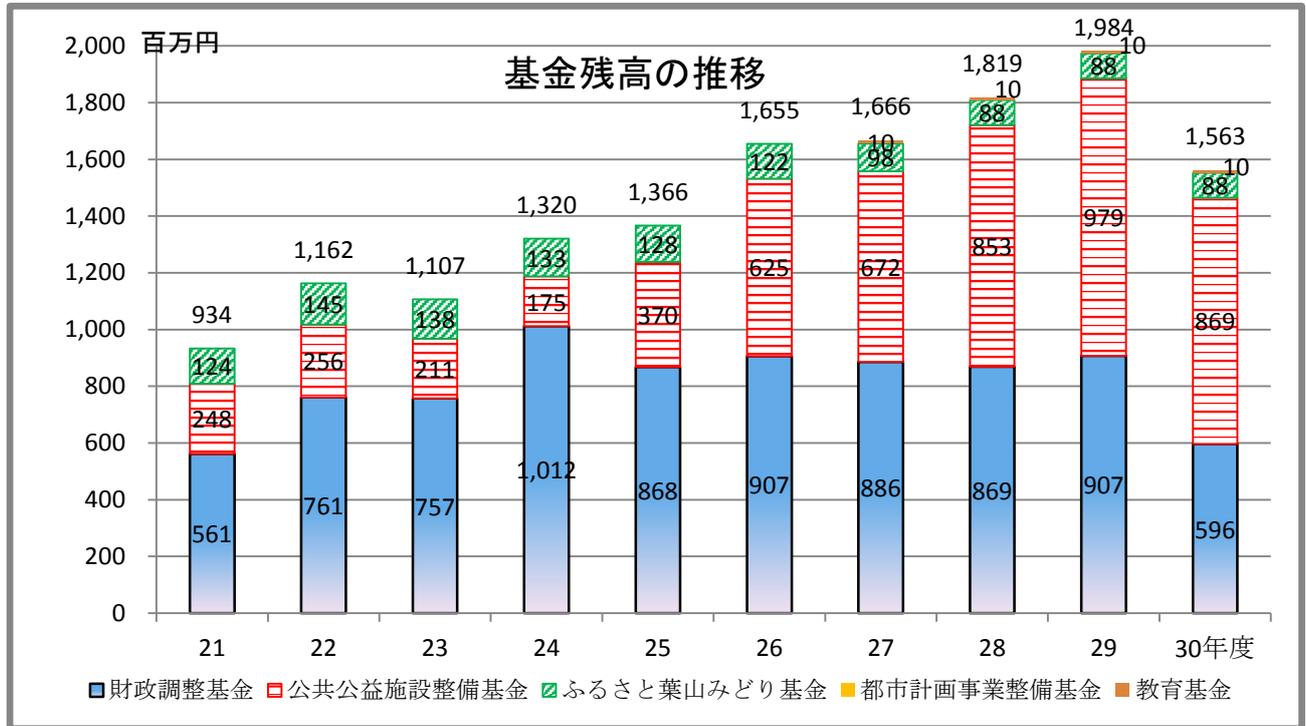
\*平成 28 年度までは決算額、平成 29 年度は決算見込額、平成 30 年度は予算額を計上しています。



## IV 基金の状況

一般会計の主な基金残高の推移を見てみますと、平成21年度の9億3,400万円から、平成29年度末では10億5,000万円増えて、19億8,400万円になる見通しです。

平成30年度は、財政調整基金を3億1,100万円、公共公益施設整備基金を1億1,000万円取り崩す予定で15億6,300万円になる見込みです。



\*平成28年度までは決算額、平成29年度は決算見込額、平成30年度は予算額を計上しています。

基金は、一般家庭の預貯金に似ています。

### 財政調整基金

災害などが発生し多額の費用が必要なときや財源が不足したときなどのために取り崩して使います。

### 公共公益施設整備基金

学校や道路など公共施設の整備のために取り崩して使います。

### ふるさと葉山みどり基金

緑豊かな郷土を残すため公園など緑地の保全などに取り崩して使います。

### 都市計画事業整備基金

下水道の整備など都市計画事業のために取り崩して使います。

### 教育基金

教育の振興や教育環境の充実のために取り崩して使います。



## V 総合計画実施計画事業の概要

葉山町総合計画に掲げる事業を施策体系別に掲載しました。

(表中の(新)は新規のもの、(拡)は拡充したもの)

(単位：千円)

### 基本理念1 “人を育てる” 葉山

#### 基本目標1 子どもの豊かな自己表現力(生きる力)をはぐくんでいるまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明(主なもの)
<b>基本施策1 学校教育の充実</b>				
事務局運営事業	3,669	3,244	425	学校における負傷、事故等に備え、保険等に参加する。 ・日本スポーツ振興センター等への加入 他
教育情報ネットワーク管理事業	14,924	8,124	6,800	コンピュータや情報通信ネットワークなどに必要な環境整備を行う。 ・教育情報通信ネットワーク基盤システム借上 ・(新)教育用タブレット借上
地域連携・体験学習推進事業	4,916	5,047	△131	地域の教育力を生かした体験学習や地域学習を推進する。 ・特色ある学校づくり推進事業 ・社会見学等補助金
児童就学支援事業	242	242	0	障害のある児童・生徒に対し適切な就学支援を行う。 ・就学支援委員会の開催
葉山町高校生奨学事業	3,000	3,600	△600	経済的理由により高校就学困難な家庭に奨学給付金を支給する。
町費教職員等配置事業	19,491	17,244	2,247	町費教員の配置によるきめ細やかな学習指導などを行う。 ・(新)英語教育町費教員の配置
児童生徒学校生活支援事業	23,022	16,675	6,347	学習に困難を抱える児童生徒を適切に支援する。 ・特別支援教育支援員派遣 ・日本語指導講師派遣 ・学習支援員派遣
人権教育推進事業	70	70	0	人権教育のあり方について研修・研究し、学校教育の場での推進を図る。
外国語教育推進事業	7,550	7,550	0	国際社会に対応した人間の育成をめざし、国際理解教育を推進する。 ・外国人英語指導助手派遣(中学校) ・英語活動指導講師派遣(小学校)
学校教育関係団体等助成事業	742	931	△189	県校長会、研究会等に対して補助金等を交付する。

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
学びづくり推進事業	369	369	0	公開授業等を行い、各小中学校教員の授業づくりを支援する。 ・公開授業講師謝礼
教職員基礎研修事業	30	0	皆増	教員の資質、能力を高める研修を行う。
教育研究所運営事業	728	727	1	各小中学校の教職員、保護者等への教育指導及び相談を行う。 ・研究所用PC借上・保守委託
教育調査研究事業	109	136	△27	教育関係職員の研究の充実に資するための図書等を購入する。
教職員専門研修事業	170	120	50	新学習指導要領を見据えた専門講座、研修講座を実施する。
教育相談事業	2,224	2,749	△525	専門教育相談、ケースカンファレンスやスクールカウンセラーによる定期的な教育相談を実施する。 ・スクールカウンセラーの配置 ・教育相談スーパーバイザーの配置 ・心の教室相談員の配置
教育支援センター（ヤシの実教室）管理事業	281	280	1	不登校児童生徒への基礎学力の補充、集団生活への適応指導等を行う。
学校教育支援事業	85	85	0	児童・生徒のものづくりに対する興味や関心を高める。 ・「創意くふう展」、「児童・生徒作品展」の開催
葉山小学校運営事業	6,802	6,496	306	葉山小学校の教務運営や施設設備の維持管理等を行う。
上山口小学校運営事業	3,305	3,268	37	上山口小学校の教務運営や施設設備の維持管理等を行う。
長柄小学校運営事業	5,177	5,108	69	長柄小学校の教務運営や施設設備の維持管理等を行う。
一色小学校運営事業	4,806	4,931	△125	一色小学校の教務運営や施設設備の維持管理等を行う。
小学校施設管理事業	64,591	59,175	5,416	各小学校の施設設備等の総合的な管理を行う。 ・ <b>新</b> 上山口小学校遊具設置工事 ・ <b>新</b> 高濃度 PCB 含有廃棄物運搬処理委託
小学校教育振興事業	3,584	2,759	825	義務教育教材等を整備する。 ・理科教育教材の購入 ・備品の購入 他
小学校情操教育推進事業	400	400	0	各小学校が行う情操教育活動に対して助成を行う。

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
小学校クラブ活動支援事業	369	369	0	クラブ活動等の教育課程の推進を図る。 ・クラブ活動補助金
小学校入学・卒業祝品支給事業	490	500	△10	新1年生に交通安全帽子を、卒業生に卒業証書入れを贈る。
小学校特別支援学級振興事業	766	587	179	特別支援学級の教育環境を整備する。
小学校情報教育推進事業	17,665	16,364	1,301	情報教育を推進するとともに、情報機器等（PC等）の整備を行う。 ・教育用コンピュータシステム借上
学校給食運営事業	12,648	11,464	1,184	給食設備の維持管理等を行う。 ・配膳台購入
学校給食推進事業	5,717	4,121	1,596	給食従事者の衛生管理や給食用消耗品の購入等を行う。
葉山中学校運営事業	4,357	4,565	△208	葉山中学校の教務運営や施設設備の維持管理等を行う。
南郷中学校運営事業	4,019	3,580	439	南郷中学校の教務運営や施設設備の維持管理等を行う。
中学校施設管理事業	30,286	46,265	△15,979	各中学校の施設設備等の総合的な管理を行う。 ・ <b>新</b> 南郷中学校屋外バスケットゴール設置工事
中学校耐震整備事業	13,430	0	皆増	各中学校施設の耐震化を推進する。 ・南郷中学校屋内運動場非構造部材耐震化工事
中学校教育振興事業	1,465	1,114	351	義務教育教材等を整備する。 ・理科教育教材の購入 ・備品の購入 他
中学校情操教育推進事業	200	200	0	各中学校が行う情操教育活動に対して助成を行う。
中学校部活動支援事業	3,643	3,618	25	部活動等の教育課程の推進を図る。 ・葉山町立中学校代表生徒派遣激励費 ・部活動補助金
中学校特別支援学級振興事業	157	150	7	特別支援学級の教育環境を整備する。
中学校情報教育推進事業	25,575	13,699	11,876	情報教育を推進するとともに、情報機器等（PC等）の整備を行う。 ・教育用コンピュータシステム借上
学校給食センター整備事業	71,143	41,846	29,297	小中学校の完全給食を実施するため、学校給食センターを整備する。 ・学校給食センター設計業務委託

基本目標2 だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策2 生涯学習の振興</b>				
生涯学習推進事業	555	558	△3	生涯学習の充実を図るため事業を実施する。 ・町民大学講座
家庭教育支援事業	280	283	△3	家庭教育支援のための事業を行う。 ・家庭教育支援事業 ・葉山町 PTA 研修会
青少年育成事業	3,184	2,730	454	青少年育成のための事業を行う。 ・ジュニアリーダー養成講座 ・成人式 ・海山に育ち親しむ子どもたち ・ジュニアキャンプ ・子ども会補助金（17 団体） ・ <b>新</b> 「サンドアートフェス」 ほか
公民館教室等管理運営事業	645	905	△260	生涯学習活動を行うきっかけを提供すると共に、その活動拠点となる学校施設を開放する。 ・各種公民館教室
資料収集保存事業	379	379	0	しおさい博物館に、海洋生物の標本等を収集し、保管及び展示を行う。
教育活動・調査研究事業	952	981	△29	しおさい博物館に収集した資料をもとに調査・研究・教育活動を行う。 ・「サイエンスカフェ」開催
<b>基本施策3 図書館サービスの充実</b>				
読書活動推進事業	141	70	71	読書活動の推進や図書館利用啓発のための事業を行う。 ・ブックスタートや「おはなし会」の開催など
図書館サービス推進事業	7,420	4,525	2,895	利用者の利便性向上や事務処理の効率化を図る。 ・図書館システム借上 ・ <b>新</b> 利用者用インターネット閲覧 PC の設置 ・ <b>新</b> Wi-Fi 環境整備 ・ <b>新</b> ブックリターンポストの購入（役場敷地内設置）
資料整備事業	7,940	7,805	135	町立図書館の図書等の充実を図る。 ・一般図書、児童図書の購入

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策4 生涯スポーツ活動の推進</b>				
①東京2020大会準備事業	309	—	皆増	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、町民の機運醸成や町のグローバル化を図る。 ・海外セーリング選手等との交流イベント ・事前キャンプの受け入れ調整
南郷上ノ山公園管理事業	12,299	11,244	1,055	南郷上ノ山公園の維持管理を行う。 ・①ソーラーポール時計修繕
スポーツ振興事業	3,219	3,727	△508	スポーツ振興事業を行う。 ・葉山町体育協会補助金 ・かながわ駅伝出場選手奨励金 ・少年少女スポーツ体験講座 ・町民体力測定 ・大人のスポーツ体験講座
マリンスポーツ振興事業	3,061	7,275	△4,214	ヨット発祥に地である地域特性を活かし、マリンスポーツ活動を推進する。 ・ヨット・ウィンドサーフィン乗船体験 ・ヨットスクール事業補助金
学校体育施設開放事業	2,239	2,192	47	町内小中学校の体育施設を開放し活動の場を提供する。 ・学校プール開放（3校で実施予定） ・体育館・校庭開放
<b>基本施策5 芸術文化活動の振興</b>				
文化公演事業	1,260	1,600	△340	自主事業として公演を開催する。 ・葉山の子どものための音楽会
文化財啓発事業	1,599	1,345	254	町内に存する文化財の保存等及び埋蔵文化財の適切な保護のため試掘等を行う。 ・文化財保護委員会の開催 ・指定文化財保存管理奨励金 ・指定文化財保存修理等補助金 など
長柄桜山古墳群調査整備事業	17,344	19,271	△1,927	長柄桜山古墳群を適切に保存管理する。 ・第1号墳遺構保存整備工事
芸術文化振興事業	1,674	1,722	△48	芸術文化の創造や継承のための環境づくりを推進する。 ・町所蔵美術品の保管管理と展示 ・葉山町文化協会補助金 ・葉山芸術祭補助金

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 6 姉妹都市交流の推進</b>				
草津町親善交流事業	1,001	588	413	<p>姉妹都市草津町との友好を深めるため親善交流を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>新</b> 姉妹都市締結 50 周年記念看板設置</li> <li>・<b>新</b> 優待サービスステッカー作成（サービス取扱店舗貼付け用）</li> <li>・宿泊費の助成 1泊につき小学生以上1人当たり1,000円</li> </ul>
国際交流事業	1,379	311	1,068	<p>町民の国際交流についての理解と関心を高めることを目的に、語学ボランティア養成やおもてなし講座の実施、英語版町ガイドマップを作成する。また、医療通訳派遣システム自治体推進協議会へ加入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>拡</b> 国際交流事業委託</li> <li>・医療通訳派遣システム事業負担金</li> </ul>
スポーツ親善振興事業	1,085	1,059	26	<p>姉妹都市草津町とスポーツ交流を通じて親善を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一色海岸海水浴場で開催予定</li> <li>・50周年レセプションの開催</li> </ul>
<b>基本施策 7 人権と平和の尊重</b>				
非核平和推進事業	116	140	△24	<p>非核平和の大切さについて啓発活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和バスツアー、講演会など</li> </ul>
人権・同和啓発事業	819	866	△47	<p>人権問題に関する各種啓発活動等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜国際人権センター補助金 他</li> <li>・人権の花運動、人権教室</li> <li>・人権啓発・教育講演会（教育委員会と逗子市との共催）</li> </ul>
男女共同参画推進事業	427	433	△6	<p>各種啓発事業等を行い、男女共同参画事業を推進する。また、関係機関と連携し、DV対策を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DV 被害者等に対する一時保護施設入所負担金</li> </ul>
社会人権教育啓発事業	64	65	△1	<p>人権教育に関する各種啓発事業等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発・教育講演会（町と逗子市との共催）</li> </ul>

基本目標3 子どもが健やかに育ち、安心して子育てができているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策8 子ども・子育て支援の充実</b>				
ひとり親家庭等医療費助成事業	13,052	14,690	△1,638	ひとり親家庭等に対して医療費の自己負担分を助成する。(所得制限あり)
小児医療助成事業	103,150	105,652	△2,502	小児医療費の自己負担分を助成する。 ・ <b>拡</b> 0歳～中3まで 入院・通院医療費(所得制限なし) (平成30年12月診療分より対象を小6から中学生まで拡大)
児童相談事業	364	371	△7	子どもとその家庭に関する各種の相談や、関係機関との連絡調整を行う。 ・親育ち支援プログラム等の実施
養育支援家庭訪問事業	182	239	△57	養育困難な家庭に対して支援を行う。 ・子育て支援員の派遣 ・理学療法士家庭訪問
発達障害児等支援推進事業	40,872	43,045	△2,173	発達につまずきのある未就学児等に対し、たんぼぼ教室で療育指導、理学療法訓練等を行う。 ・児童発達支援事業給付費
母子保健事業	17,355	18,166	△811	各種乳幼児健診や訪問指導、健康相談、育児教室等を行う。 ・母子健康手帳の交付 ・健康相談・健康教育 ・乳幼児健康診査 ・妊婦健康診査費助成 ・ <b>新</b> 産後ケア(宿泊型・デイケア)
乳幼児等予防接種事業	53,871	54,440	△569	各種予防接種を実施する。 ・四種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)・二種混合(ジフテリア、破傷風)、MR(麻しん・風しん)、日本脳炎、BCG、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン、水痘、B型肝炎
子育て支援推進事業	23,160	20,362	2,798	子育て支援センターの管理運営を行う。 ・ <b>拡</b> 子育て支援センター指定管理業務委託(相談事業の強化・一時預かりの定員増) ・ファミリーサポート利用料助成

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
養育医療給付事業	461	461	0	病院等への入院が必要な未熟児に対し、養育に必要な医療を給付し、その医療費の一部を助成する。
児童館等運営事業	27,340	68,326	△40,986	児童館等の維持管理と運営を行う。
放課後児童健全育成事業	51,251	40,647	10,604	放課後の居場所として、児童が快適に過ごせる場所（青少年会館、葉桜児童館、上山口児童館、下山口児童館及び民間学童クラブ）を提供する。 ・放課後児童健全育成事業補助金
教育・保育給付支給事業	412,129	352,202	59,927	他市及び町内民間保育所への入所委託と民間保育所に対する支援を行う。 ・保育給付 ・届出保育施設保育料助成金 ・認可保育所等補助金（延長保育事業、一時預かり事業、保育体制強化事業、低年齢児受入対策緊急支援事業、民間保育所健康管理体制強化事業など） ・届出保育施設利用者支援事業
保育園運営事業	38,994	36,986	2,008	町立葉山保育園の管理運営を行う。 ・ <b>新</b> 福祉サービス第三者評価業務委託
幼稚園就園奨励事業	66,226	66,872	△646	私立幼稚園の保育料等の負担を軽減するため就園奨励費補助金を交付する。 ・生活保護世帯 317,000 円 ・町民税非課税・所得割非課税 281,000 円～317,000 円 ・町民税所得割 77,100 円以下 148,200 円～317,000 円 ・町民税所得割 211,200 円以下 71,200 円～317,000 円 ・所得制限なし 163,000 円～317,000 円 (補助単価は、町単独分 9,000 円上乗せ後の額)
幼稚園補助事業	2,712	2,898	△186	町内私立幼稚園等の運営費の一部を補助する。 ・1 園当たり 150,000 円 ・3 歳児(1 人当たり) 6,000 円 ・4 歳児(1 人当たり) 2,000 円 ・5 歳児(1 人当たり) 2,000 円 ・障害児(1 人当たり) 130,000 円 ・たんぽぽ教室通園児 (1 人当たり) 20,000 円

## 基本理念2 “暮らしを守る” 葉山

### 基本目標4 一人ひとりが大切にされ、自立し、健康で生き生きと暮らしているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策9 健康づくりの支援・推進</b>				
健康増進事業	8,934	9,458	△524	健康増進を目的に健康教室、健康相談等を行う。また、健康増進計画・食育推進計画の進行管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シェイプアップ講座</li> <li>・肩こり・腰痛予防改善体操</li> <li>・メリハリボディメイク教室</li> <li>・糖尿病重症化予防教室</li> <li>・ウォーキングの推奨</li> <li>・高齢者の料理教室</li> <li>・健康増進施設利用助成事業委託</li> <li>・人間ドック・脳ドック費用助成金</li> </ul>
各種検診事業	33,009	32,809	200	各種がん検診等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種がん検診等</li> <li>・歯周病検診</li> </ul>
災害医療対策事業	2,653	425	2,228	災害時の医療救護活動を円滑に行うために医療資器材等を適切に管理する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品・医療資器材管理業務</li> </ul>
保健衛生関連団体等助成事業	19,849	19,849	0	保健衛生関連団体等の活動を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・逗葉医師会補助金</li> <li>・逗葉歯科医師会補助金 他</li> </ul>
後期高齢者健診事業	19,896	19,003	893	75歳以上の方の長寿健診等を実施する。
高齢者等予防接種事業	18,598	17,981	617	65歳以上の高齢者に対するインフルエンザ予防接種費用を助成する。
高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業	5,879	5,425	454	65歳、70歳及び75歳に達する者等に対する肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成する。
感染症対策事業	29	29	0	感染症等の予防、感染及び感染の拡大の防止を図る。
風しん等予防接種事業	212	212	0	風しん等ワクチンの接種費用を助成する。
特定健康診査等事業	26,678	26,565	113	40歳～74歳の国民健康保険被保険者を対象に特定健康診査を行う。
保健指導事業	56	98	△42	特定健康診査の結果、生活習慣病のリスクが高いと判断された者に対して保健指導を行う。

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 10 地域医療体制の充実</b>				
救急医療対策事業	36,535	36,459	76	一次救急、二次救急の医療体制を確保する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>一次救急医療対策・障害者歯科診療事業費負担金</li> <li>二次救急医療対策事業負担金</li> </ul>
<b>基本施策 11 地域福祉の充実</b>				
民生委員(児童委員)活動事業	6,131	6,131	0	民生委員児童委員、主任児童委員の活動・相談事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員児童委員協議会補助金</li> <li>福祉活動委員報酬</li> </ul>
各種福祉団体等補助金	68,083	67,548	535	福祉関係団体(11 団体)へ補助金を交付し、活動の支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>葉山町社会福祉協議会補助金 他</li> </ul>
地域自殺対策強化事業	526	113	413	社会全体が自殺対策に取り組むための普及・啓発・人材育成事業を行う。また、自殺対策計画を策定する。
地域福祉計画推進事業	190	190	0	地域福祉計画に沿って施策の推進を図るとともに、計画の進行管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティソーシャルワーク基礎研修業務委託</li> </ul>
<b>基本施策 12 高齢者福祉の充実</b>				
生活支援サービス事業	427	859	△432	在宅福祉の推進のため、デイ・サービスセンターを設置し、機能低下を防ぐ訓練や食事サービスを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>通所介護施設指定管理業務委託</li> </ul>
在宅高齢者福祉サービス事業	5,981	1,210	4,771	高齢者宅への緊急通報装置の設置、ショートステイの看取り介護を評価するとともに、外出支援を行うことにより在宅介護の推進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>緊急通報システム事業委託</li> <li>短期入所生活介護看取り加算金</li> <li>認知症初期スクリーニング業務委託</li> <li>⑧外出支援事業負担金(70 歳以上を対象に京浜急行バスのふれあいバス購入費の助成を行う。)</li> </ul>
在宅高齢者住宅改修費助成事業	500	500	0	在宅高齢者の住宅改修に対する助成を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅高齢者住宅改修費助成</li> </ul>
生きがい対策交流事業	870	870	0	生きがい対策交流事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ねんりんふれあいの集い事業</li> </ul>

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
老人クラブ補助金交付事業	794	794	0	老人クラブに補助金を交付する。 ・老人クラブ補助金(18団体)
介護・予防サービス事業	2,547,374	2,484,000	63,374	認定された介護保険被保険者に対し、必要な介護サービス等の提供を行う。 ・居宅介護サービス等給付費 ・施設介護サービス等給付費
一般介護予防事業	8,687	6,777	1,910	住民主体の通いの場の充実や、自立支援に資する各種取組みにより介護予防を推進する。 ・ <b>拡</b> 貯筋運動業務委託 ・ <b>新</b> 貯筋運動ポイント制導入 ・介護予防水中歩行教室 ・ <b>拡</b> 一般介護予防事業負担金 ・介護予防運動教室 ・生きがいミニデイサービス など
介護予防・生活支援サービス事業	54,561	75,625	△21,064	要支援認定者に対して要介護状態等になることの軽減若しくは悪化の防止及び自立した日常生活の支援を行う。 ・介護予防・生活支援サービス事業 ・ <b>新</b> 通所型サービスB補助金 ・ <b>新</b> 訪問型サービスD補助金
包括的支援事業・任意事業費	63,087	36,350	26,737	介護予防サービスのマネジメントや総合相談などを行う。 ・ <b>拡</b> 包括的支援事業委託（地域包括支援センター1か所増設） ・ <b>新</b> 生活支援体制整備事業委託（生活支援コーディネーターの配置） ・ <b>新</b> 介護予防活動普及展開事業（地域ケア個別会議） ・緊急通報システム業務委託 ・在宅医療・介護連携推進事業負担金（逗葉地域医療センター内に在宅医療・介護連携拠点を設置し、連携事業を推進する。）
<b>基本施策13 障害児者福祉の充実</b>				
雇用報奨金支給事業	2,160	2,160	0	在宅の知的障害者及び精神障害者を3か月以上雇用する事業主に対して雇用報奨金を支給する。
手話通訳者派遣等事業	1,063	1,039	24	聴覚障害者に対し手話通訳者の派遣等を行う。 ・手話奉仕員養成講座
補装具給付事業	4,353	4,797	△444	身体障害者に対して、補装具の購入等に要する経費を助成する。

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
障害児者医療費助成事業	86,574	92,298	△5,724	障害児者に対して医療費を助成する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・重度障害者医療費助成</li> <li>・更生医療</li> <li>・育成医療</li> </ul>
在宅障害者福祉対策推進事業	7,417	7,324	93	在宅障害者の支援のため、住宅改良費等を助成する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅設備改良費助成</li> <li>・日常生活用具費支給</li> <li>・自動車改造費助成</li> </ul>
在宅障害者福祉サービス事業	15,840	15,238	602	重度障害者の社会参加のための自動車燃料費助成や移動が困難な障害者に対するタクシー券の交付等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車燃料費助成</li> <li>・送迎サービス</li> <li>・通所交通費支給</li> <li>・障害者タクシー券交付</li> </ul>
心身障害者手当支給事業	6,450	6,450	0	在宅心身障害者に対し、手当を支給する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・重度障害者 年額 25,000 円</li> <li>・中度障害者 年額 15,000 円</li> <li>・軽度障害者 年額 10,000 円</li> </ul>
障害者自立支援給付事業	354,009	348,914	5,095	障害者の日常生活や社会生活を総合的に支援する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護給付・訓練等給付(介護給付費、訓練給付費、療養介護医療費ほか)</li> <li>・地域生活支援(相談支援、移動支援、訪問入浴サービス) など</li> </ul>
障害者福祉施設利用者助成事業	2,040	1,800	240	グループホームに入所する障害者に対し、家賃の一部を助成する。
障害者施設指定管理業務推進事業	9,600	9,600	0	障害者支援施設「葉山はばたき」の管理運営を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者施設指定管理業務委託</li> </ul>
重症心身障害児者支援事業	210	210	0	障害特性により支援が困難な者や緊急的な支援が必要な者に対する支援体制づくりを行う。
障害者施策推進事業	352	232	120	自立支援協議会で、地域の課題を解決するために障害者との交流事業や支援者の理解・啓発事業を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者差別解消法パンフレット作成</li> <li>・映画上映会開催</li> </ul>

基本目標5 豊かな自然に囲まれた中で、環境に配慮しながら、安全で快適に暮らしているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 14 緑の保全</b>				
緑の保全事業	16,010	10,802	5,208	緑地の整備・管理を行うとともに、樹林地等を計画的に保全する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑地内樹木剪定等</li> <li>・枯れ松防除委託</li> <li>・枯れ松対策補助金（伐倒駆除及び樹幹注入、抵抗性マツ植樹）</li> <li>・緑地保全奨励金の交付</li> <li>・いけがき設置等助成</li> </ul>
鳥獣保護管理対策事業	5,297	3,086	2,211	鳥獣の適正な保護及び管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アライグマ・タイワンリスの捕獲等</li> <li>・<b>新</b>イノシシ捕獲業務委託</li> <li>・葉山町鳥獣対策協議会補助金、鳥獣被害対策実施隊委員報酬（地場農産物振興対策事業から移行）</li> </ul>
病害虫防除対策事業	845	845	0	スズメバチによる住民への被害を防ぐため巢の撤去費用の一部を助成する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スズメバチ駆除費助成金</li> </ul>
<b>基本施策 15 循環型社会の形成</b>				
ゼロ・ウェイスト推進事業	29,720	29,791	△71	ごみの減量化・資源化を推進し、ゼロ・ウェイストを目指す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源回収協力奨励金</li> <li>・家庭用生ごみ処理機購入費等</li> <li>・夏期及びGWにおける観光客ごみ収集業務委託</li> <li>・ミックスパーパー回収袋と添付チラシの製作</li> <li>・<b>新</b>生ごみ自家処理容器用黒土配送等業務委託</li> </ul>
ごみ収集事業	50,091	56,280	△6,189	戸別収集及び資源ステーション方式による廃棄物及び資源物の収集を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源ステーション収集運搬委託</li> </ul>
可燃ごみ搬出事業	7,507	6,282	1,225	可燃ごみを適正に搬出するため、諸設備の維持管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・天井走行クレーン点検等</li> </ul>
不燃物処理事業	630	9,272	△8,642	不燃物処理施設の維持管理及び不燃ごみの資源化を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設等突発的修繕</li> </ul>

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
廃棄物資源化・処分事業	357,864	358,615	△751	廃棄物・資源物を搬出及び処分する。 ・ごみ焼却処分委託（逗子市） ・ごみ運搬委託 など ・ <b>新</b> 広域共同処理施設負担金（逗子市）
<b>新</b> クリーンセンター再整備事業	31,215	—	皆増	既存施設を解体し、廃棄物中間処理施設及び資源化処理施設等を整備する。 ・敷地測量業務委託 ・再整備計画策定支援業務委託
<b>基本施策 16 地球温暖化対策の推進</b>				
地球温暖化対策事業	2,250	3,000	△750	各家庭における再生可能エネルギーシステム等の普及を図る。 ・住宅用太陽光発電システム設置補助金 ・家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置補助金 ・定置用リチウムイオン蓄電システム補助金
<b>基本施策 17 公共下水道事業の推進</b>				
<b>新</b> 下水道整備推進事業	449,900	—	皆増	未整備地区の管渠の整備を行う。 ・管渠実施設計委託及び工事 ・官民連携手法の導入（下山口地区）
<b>新</b> 下水道普及促進事業	4,258	—	皆増	下水道水洗化普及のための助成を行う。 ・水洗化工事助成金 ・雨水貯留施設転用工事助成金 ・私設汚水ポンプ設置助成金 ・水洗化工事資金融資あっ旋及び利子補給金
<b>新</b> 浄化センター耐震化事業	45,800	—	皆増	浄化センターの耐震化を推進する。 ・耐震設計委託
<b>新</b> 下水道施設維持管理事業	265,551	—	皆増	浄化センターや中継ポンプ場、管路等の維持管理を行う。 ・浄化センター等運転管理委託 ・中継ポンプ場修繕 ・公共汚水枘設置及び管渠修繕

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 18 合併処理浄化槽の整備</b>				
合併処理浄化槽補助事業	42,169	26,479	15,690	合併処理浄化槽への転換促進を図るため、設置費用及び適正な維持管理に対して補助を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併処理浄化槽設置整備事業補助金</li> <li>・合併処理浄化槽維持管理費補助金</li> </ul>

基本目標6 だれもが生命と財産を守られ、安全で安心して暮らしているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 19 消防・救急体制の確立</b>				
消防出初式等事業費	211	225	△14	消防出初式を行う。
消防職員研修費	1,865	3,336	△1,471	専門的な知識の習得と消防技術の向上を図るため消防学校等へ派遣する。
消防活動事業	7,715	6,617	1,098	消防活動に必要な物品等の購入及び各種訓練等を行う。
救急活動事業	4,778	6,230	△1,452	救急活動に必要な物品等の購入及び救急救命士病院実習等を行う。
予防活動事業	1,389	581	808	防火対象物、危険物施設等への立入検査等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>新</b> 予防情報管理システムの導入</li> <li>・<b>新</b> 住宅用火災警報器普及啓発パネルの購入</li> </ul>
消防署車両等維持管理事業	4,042	5,358	△1,316	消防署車両の維持管理を行う。
消防団運営事業	21,014	18,963	2,051	消防団員に対する報酬及び消防団の運営を助成する。
消防団活動事業	8,171	6,928	1,243	消防団員の訓練及び災害出動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>新</b> 消防団新型活動服、制服の購入</li> </ul>
消防団詰所維持管理事業	16,864	1,889	14,975	消防団詰所の維持管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>新</b> 第1分団詰所外壁塗装</li> <li>・<b>新</b> 第1分団詰所空調及びトイレ改修</li> <li>・<b>新</b> 第2分団詰所外壁塗装及び補修</li> </ul>
消防団車両等維持管理事業	1,367	1,426	△59	消防団車両の維持管理を行う。
消防水利費	2,971	3,739	△768	消火栓の維持管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火栓黄枠塗装 148基</li> </ul>

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
消防車両整備事業	43,252	2,277	40,975	消防車両の整備を行う。 ・ <b>新</b> 高規格救急自動車 1 台購入 ・消防団軽積載車 1 台購入
共同指令センター運用管理事業	14,328	14,347	△19	共同指令センター及びデジタル無線設備等の運用管理を行う。 ・消防救急デジタル無線(共通波・活動波)保守点検 ・共同指令センター運用管理負担金 ・消防救急デジタル無線設備維持管理負担金
<b>基本施策 20 災害に強いまちづくりの推進</b>				
住宅耐震推進事業	3,581	1,931	1,650	木造住宅の耐震診断等を行う。 ・木造住宅耐震診断相談業務委託 ・住宅耐震推進事業補助金
急傾斜地崩壊対策事業	16,350	17,740	△1,390	県が実施する急傾斜地崩壊対策工事に対する負担金を支払う。 ・急傾斜地崩壊対策工事負担金(6ヶ所)
防災対策事務経費	3,536	10,336	△6,800	防災対策に関する事務を行う。 ・津波避難経路誘導路面シート張替え
防災訓練実施事業	1,058	1,177	△119	防災訓練を実施する
防災行政無線維持管理事業	8,349	7,779	570	防災行政無線の維持管理を行う。 ・防災行政無線保守点検委託 ・ <b>新</b> Jアラート新型受信機更新工事
防災資機材備蓄食糧整備事業	5,469	3,923	1,546	災害応急対策に必要な資機材・食糧等の備蓄を行う。 ・避難所開設用物品の整備
女性防火防災クラブ育成事業	869	931	△62	女性防火防災クラブへの支援を行う。 ・女性防火防災クラブ運営補助金
自主防災組織支援事業	4,962	4,366	596	自主防災組織の活動支援を行う。 ・自主防災組織防災資機材等購入費補助 ・ <b>新</b> 自主防災組織リーダー等研修バス借上及び受講修了者用アポロキャップ購入
防災対策強化事業	500	1,035	△535	地域防災力の向上を図る。 ・防災（立木伐採）工事補助金

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 21 防犯・交通安全対策の推進</b>				
交通安全・防犯対策事業	3,748	8,035	△4,287	交通安全・防犯対策の PR や防犯パトロール等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>新</b>防犯カメラ保守点検委託（24台）</li> <li>・防犯カメラ設置費補助金</li> <li>・葉山町交通安全協会補助金 他</li> </ul>
<b>基本施策 22 各種相談体制の確立</b>				
町民相談事業	1,134	1,136	△2	法律相談、人権・行政相談等を実施する。
消費者育成対策事業	1,066	1,069	△3	消費者保護を目的とした消費生活相談等を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活相談</li> </ul>



### 基本理念3 “活力を創造する” 葉山

#### 基本目標7 だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 23 地域特性を生かしたまちづくりの推進</b>				
景観計画関連事業	44	44	0	良好な景観の保全及び創出を目的とした事務事業を行う。 ・違反屋外広告物除去委託
<b>基本施策 24 魅力ある公園の創出</b>				
公園管理事業	29,708	35,170	△5,462	一般公園・児童遊園及び湘南国際村グリーンパークの維持管理を行う。 ・花の木公園、湘南国際村グリーンパークのつつじ補植 ・公園フェンス取替修繕 ・公園遊具やベンチの設置
<b>基本施策 25 水辺環境の整備促進</b>				
河川維持補修事業	30,000	57,000	△27,000	河川の護岸等河川整備及び維持補修を行う。 ・整備工事
<b>基本施策 26 計画的な幹線道路の整備</b>				
街路整備事業	25	48,525	△48,500	街路整備推進のための検討を行う。
<b>基本施策 27 安全で快適な町道の確保</b>				
街路灯設置管理事業	14,954	14,284	670	街路灯の維持管理を行う。 ・ESCOサービス委託
道路境界査定事業	2,151	6,004	△3,853	道路査定を行い、査定図の作成を行う。
道路台帳整備	2,997	3,240	△243	道路台帳の整備を行う。 ・道路台帳補正委託
土木積算システム事業	836	836	0	土木積算システムを使用し、土木工事の積算を行う。
道路維持整備事業	95,800	145,050	△49,250	道路の整備・舗装・修繕等を行う。 ・設計等委託 ・整備工事 ・維持補修工事
交通安全施設整備事業	4,000	4,000	0	交通安全施設の設置等を行う。 ・カーブミラー等の新設及び修繕 ・道路標示委託
道路維持管理事業	12,903	11,397	1,506	道路の簡易舗装、排水施設の清掃・草刈等を行う。 ・ <b>新</b> 作業用ユンボの購入
<b>基本施策 28 適切な橋りょうの維持管理</b>				
道路維持整備事業(再掲)				

基本目標8 地域が元気や活力にあふれ、生き生きとしているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 30 農業・水産業・商業の振興と連携の促進</b>				
町民農園促進事業	1,048	1,063	△15	農業体験と遊休農地の有効利用に資するため町民農園を開設する。 ・町民農園整備清掃業務委託
地場農産物振興対策事業	792	982	△190	地場農産物の振興及び地産地消活動の推進を図る。 ・よこすか葉山農業協同組合補助金 ・援農支援業務委託 ・農産物品評会の開催
畜産振興対策事業	281	281	0	葉山牛の生産量を向上させるため肥育技術の研さんと安定供給を図る。 ・葉山酪農肥育組合補助金
水産振興対策事業	388	388	0	漁港関連施設の維持管理と水産業の振興を図る。
漁港管理事業	678	14,095	△13,417	真名瀬漁港の維持管理を行う。 ・真名瀬漁港指定管理業務委託
漁業協同組合支援事業	1,112	1,112	0	葉山町漁業協同組合への支援を行う。 ・葉山町漁業協同組合補助金
商工活動等支援事業	10,330	10,230	100	商工業関係者への支援を行う。 ・葉山町商工会補助金、負担金 ・商店街活性化事業補助金 他
住宅リフォーム資金助成事業	3,200	3,200	0	地域経済の活性化と居住環境の向上を図るため、町内業者による住宅リフォーム工事費の一部を助成する。 ・住宅リフォーム資金補助金

基本目標9 地域の魅力が住んでいる人や訪れる人を惹きつけているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 31 観光の振興</b>				
葉山の魅力創生・発信事業	7,650	11,700	△4,050	町の魅力を高め、認識し、広く発信するためのイベント等を行う。 ・「葉山の魅力を高める実行委員会」補助金 ・Wi-Fi環境整備（図書館）
観光振興対策事業	10,548	11,758	△1,210	葉山の魅力を適切に伝えるため、効果的なPRを行う。 ・葉山町観光協会補助金 ・葉山海岸花火大会実行委員会補助金 他

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
観光施設維持管理事業	20,686	17,040	3,646	<p>公衆トイレや真名瀬駐車場、仙元山ハイキングコース等の維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆トイレ美化清掃委託</li> <li>・かながわ海岸美化財団清掃事業負担金</li> <li>・公衆トイレ維持修繕</li> </ul>
海水浴場開設事業	21,356	20,976	380	<p>町内3ヶ所の海岸を海水浴場として開設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊泳区域設置及び撤去委託</li> <li>・海水浴場監視・救護業務委託</li> <li>・海水浴場警備委託</li> <li>・マナーアップ啓発物品配布</li> </ul>
葉山しおさい公園管理事業	15,291	16,399	△1,108	<p>葉山しおさい公園の維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一景庵トイレ洋式交換修繕他</li> </ul>



## 基本理念4 “みんなでつくる” 葉山

### 基本目標10 町民と行政の中にお互いを支えあう関係や情報の連携ができているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 32 広報・広聴活動の充実</b>				
広報紙発行业	11,107	12,604	△1,497	「広報はやま」の発行と視覚障害者のための「声の広報」を作成する。 ・広報はやま 毎月1日発行
広報板管理事業	514	524	△10	葉山町広報板の管理等を行う。 ・広報板ポスター貼り業務委託
町PR事業	4,286	12,386	△8,100	ホームページや湘南ビーチFMなどで町のPRを行う。またドローンからの空撮により町の魅力を紹介する。 ・湘南ビーチFM番組制作放送業務委託 ・町ホームページ維持管理 ・tvk データ放送自治体情報コンテンツ使用料
広聴推進経費	24	7	17	専用封筒とホームページにより広く町民から町への意見・提案を募り町政への反映を図る。 ・「町長と葉山のはなし」開催
インターネット配信事業	3,762	3,772	△10	インターネットを通じ、町議会本会議及び委員会の生中継を行う。
<b>基本施策 33 協働によるまちづくりの推進</b>				
協働推進事業	8,029	7,526	503	町民と行政の協働によるまちづくりを推進する。 ・協働推進事業委託
空家等対策推進事業	164	246	△82	空家等対策協議会を開催し、空家等対策計画に基づく空家対策を推進する。
<b>基本施策 34 地域コミュニティの活性化</b>				
町内(自治)会支援事業	9,442	9,919	△477	町内会等の支援を行う。 ・町内(自治)会回覧等配布謝礼 ・町内(自治)会補助金 他

### 基本目標11 町民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 35 計画的な行政の推進</b>				
総合計画審議会運営事業	77	113	△36	「第四次葉山町総合計画」の着実な推進に向けた進行管理を行う。

事業名	30年度	29年度	増減	説明（主なもの）
<b>基本施策 37 人材育成・人材管理の充実</b>				
職員研修事業	1,665	1,720	△55	知識習得のため職員研修を行う。 ・民間企業等派遣研修 ・先進地課題等研究調査 ・自主研究グループ活動奨励金 他
職員福利厚生事業	10,444	10,983	△539	職員の福利厚生及び健康診断等を実施する。
<b>基本施策 38 健全な財政運営の維持</b>				
徴収事務費	2,639	2,639	0	町税の収納や納税環境の整備を行う。



## VI 特別会計予算案の概要

### 1 国民健康保険特別会計

国民健康保険制度の財政運営は平成30年度から都道府県単位の施行となるため、予算科目等も従来と変わっています。

予算額は、前年度対比10.7%減の36億8,114万5,000円です。

歳入は、国民健康保険料が4.8%減の8億2,135万3,000円、県支出金は大幅増の23億9,797万4,000円、繰入金は3.3%増の4億1,975万1,000円です。

歳出では、保険給付費は高度医療等に伴う医療費の増などから、1.8%増の23億7,517万8,000円です。基金積立金は大幅増の9,001万円です。

(歳入)

(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸率 %
1 国民健康保険料	821,353	22.3	862,860	20.9	△ 41,507	△ 4.8
2 使用料及び手数料	6	0.0	6	0.0	0	0.0
3 県支出金	2,397,974	65.1	214,128	5.2	2,183,846	1,019.9
4 財産収入	10	0.0	10	0.0	0	0.0
5 繰入金	419,751	11.4	406,439	9.9	13,312	3.3
6 繰越金	40,000	1.1	80,000	1.9	△ 40,000	△ 50.0
7 諸収入	2,051	0.1	2,048	0.0	3	0.1
8 国庫支出金	0	0.0	638,682	15.5	△ 638,682	皆減
9 療養給付費等交付金	0	0.0	43,991	1.1	△ 43,991	皆減
10 前期高齢者交付金	0	0.0	1,005,906	24.4	△ 1,005,906	皆減
11 共同事業交付金	0	0.0	867,662	21.1	△ 867,662	皆減
合 計	3,681,145	100.0	4,121,732	100.0	△ 440,587	△ 10.7

(歳出)

(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸率 %
1 総務費	59,427	1.6	59,600	1.4	△ 173	△ 0.3
2 保険給付費	2,375,178	64.5	2,332,242	56.6	42,936	1.8
3 国民健康保険事業費納付金	1,115,944	30.3	0	0.0	1,115,944	皆増
4 共同事業拠出金	2	0.0	982,518	23.8	△ 982,516	△ 100.0
5 保健事業費	26,734	0.7	26,663	0.6	71	0.3
6 基金積立金	90,010	2.4	10	0.0	90,000	900,000.0
7 公債費	62	0.0	62	0.0	0	0.0
8 諸支出金	6,075	0.2	4,701	0.1	1,374	29.2
9 予備費	7,713	0.2	8,123	0.2	△ 410	△ 5.0
10 後期高齢者支援金等	0	0.0	497,840	12.1	△ 497,840	皆減
11 前期高齢者納付金等	0	0.0	1,806	0.0	△ 1,806	皆減
12 老人保健拠出金	0	0.0	28	0.0	△ 28	皆減
13 介護納付金	0	0.0	208,139	5.0	△ 208,139	皆減
合 計	3,681,145	100.0	4,121,732	100.0	△ 440,587	△ 10.7

## 2 後期高齢者医療特別会計

予算額は、前年度対比 5.5%増の 9 億 9,762 万 1,000 円です。

歳入は、後期高齢者医療保険料が 6.8%増の 5 億 8,791 万 1,000 円、一般会計繰入金  
が 4.0%増の 3 億 8,871 万 7,000 円などとなっています。

歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金が 5.3%増の 9 億 8,397 万円などとなっています。

(歳入)

(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸率 %
1 後期高齢者医療保険料	587,911	58.9	550,626	58.2	37,285	6.8
2 使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3 繰入金	388,717	39.0	373,890	39.5	14,827	4.0
4 繰越金	20,000	2.0	20,000	2.1	0	0.0
5 諸収入	992	0.1	992	0.1	0	0.0
合 計	997,621	100.0	945,509	100.0	52,112	5.5

(歳出)

(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸率 %
1 総務費	11,711	1.2	8,689	0.9	3,022	34.8
2 後期高齢者医療広域連合納付金	983,970	98.6	934,880	98.9	49,090	5.3
3 諸支出金	940	0.1	940	0.1	0	0.0
4 予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
合 計	997,621	100.0	945,509	100.0	52,112	5.5

### 3 介護保険特別会計

予算額は、前年度対比 2.5%増の 28 億 9,914 万 9,000 円です。

歳入は、介護保険料が 7.1%増の 6 億 7,203 万 1,000 円、国庫支出金が 4.0%増の 5 億 9,115 万 8,000 円、支払基金交付金が 2.1%減の 7 億 4,748 万 7,000 円などとなっています。

歳出は、保険給付費が 2.3%増の 27 億 524 万 2,000 円、地域支援事業費は、6.4%増の 1 億 2,640 万 4,000 円などとなっています。

(歳入)

(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸率 %
1 介護保険料	672,031	23.2	627,582	22.2	44,449	7.1
2 使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	591,158	20.4	568,499	20.1	22,659	4.0
4 支払基金交付金	747,487	25.8	763,825	27.0	△ 16,338	△ 2.1
5 県支出金	423,431	14.6	417,051	14.7	6,380	1.5
6 財産収入	60	0.0	60	0.0	0	0.0
7 繰入金	462,876	16.0	449,849	15.9	13,027	2.9
8 繰越金	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0
9 諸収入	105	0.0	105	0.0	0	0.0
合 計	2,899,149	100.0	2,828,972	100.0	70,177	2.5

(歳出)

(単位:千円)

内 訳	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %	増 減 額	伸率 %
1 総務費	64,716	2.2	61,815	2.2	2,901	4.7
2 保険給付費	2,705,242	93.3	2,645,554	93.5	59,688	2.3
3 保健福祉事業費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
4 地域支援事業費	126,404	4.4	118,821	4.2	7,583	6.4
5 基金積立金	60	0.0	60	0.0	0	0.0
6 公債費	21	0.0	21	0.0	0	0.0
7 諸支出金	606	0.0	601	0.0	5	0.8
8 予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0
合 計	2,899,149	100.0	2,828,972	100.0	70,177	2.5

## VII 下水道事業会計予算案の概要

下水道事業は、公営企業として公共の福祉を推進するとともに、都市の健全な発達と公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共水域の水質保全に資することを目的としています。

下水道事業を安定的に提供していくためには、中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上等が求められることから、平成30年度より地方公営企業法の財務規定等を適用し、企業会計に移行します。

(平成30年度の主な事業)

- ・約13haの面整備工事
- ・未普及地域(下山口地区)官民連携手法による設計施工一括発注方式の導入
- ・浄化センターの耐震化に向けた設計業務委託

(収益的収支予算)

(単位:千円)

区分	科目	平成30年度	平成29年度	比較	
				増減額	伸率%
収入	営業収益	296,088	—	皆増	皆増
	営業外収益	1,046,936	—	皆増	皆増
	計	1,343,024	—	皆増	皆増
支出	営業費用	1,174,215	—	皆増	皆増
	営業外費用	161,845	—	皆増	皆増
	特別損失	3,694	—	皆増	皆増
	予備費	2,000	—	皆増	皆増
	計	1,341,754	—	皆増	皆増

(資本的収支予算)

(単位:千円)

区分	科目	平成30年度	平成29年度	比較	
				増減額	伸率%
収入	企業債	244,000	—	皆増	皆増
	出資金	172,445	—	皆増	皆増
	補助金	227,500	—	皆増	皆増
	計	643,945	—	皆増	皆増
支出	建設改良費	536,437	—	皆増	皆増
	企業債償還金	521,429	—	皆増	皆増
	予備費	1,000	—	皆増	皆増
	計	1,058,866	—	皆増	皆増

\*資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、引継金などで補てんします。

# 資 料

## 平成 30 年度予算編成方針

### 1 はじめに

本町における平成 30 年度は、第四次葉山町総合計画第 1 期基本計画（平成 27 年度～平成 32 年度）における後期実施計画（平成 30 年度～平成 32 年度）の初年度となる節目の年度となります。平成 30 年度の予算編成においては、前期実施計画（平成 27 年度～平成 29 年度）の成果と課題を後期実施計画へ確実に引き継ぐとともに、今後数年間のうちに動き出す複数の大規模な施設整備事業の実施に備えるべく、さらなる盤石な財政基盤の確立に取り組み、まちの将来像である「美しい海とみどりに 笑顔あふれる ころろ温かな ふるさと 葉山」の実現に向けて、限られた財源の有効な配分を図っていくこととします。

### 2 国や県の予算編成

国では、本年 6 月に「経済財政運営と改革の基本方針 2017」を閣議決定し、これを踏まえた国の平成 30 年度予算「概算要求に当たっての基本的な方針」においては、「経済・財政再生計画」の枠組みの下、本格的な歳出改革に取り組むとし、歳出全般にわたり、これまでの歳出改革の取組を強化し、予算の中身を大胆に重点化することとしています。また、8 月に総務省が示した「平成 30 年度の地方財政の課題」においては、地方の安定的な財政運営に必要となる一般財源の総額について、平成 29 年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされてはいるものの、国の歳出改革に伴う地方財政計画の見通しや、社会保障・税一体改革の動向など、地方財政を取り巻く環境は非常に不透明な状況にあります。

一方、県の「平成 30 年度予算編成方針」における財政見通しにおいては、現時点で概ね 800 億円の財源不足を見込み、これまでの施策や事業を徹底的に検証し、事業の優先順位の見極めと主体的な見直しを行い、より優先順位の高い事業等へ財源を重点的に配分していくなど、徹底した歳出の抑制に取り組んでいくこととしており、町の財政への影響が懸念されるところです。

### 3 本町の財政状況と今後の見通し

#### (1) 財政状況

平成 28 年度決算の状況を見ると、歳入面では全体の 6 割弱を占める町税が、2 年連続で前年度を上回る決算額となる一方で、地方消費税交付金や株式等譲渡所得割交付金等の各種交付金は前年度対比において大幅な減収となっています。

一方、歳出面については、子ども・子育て支援や障害者自立支援の給付など市町村の役割の拡大に伴い扶助費等の社会保障経費が年々増加しているほか、公共施設やインフラなどの維持補修費等も増加しています。

#### (2) 今後の見通し

財政状況の見通しにおいては、歳入面では、今後生産年齢人口の減少の影響等により、町税や地方交付税等の一般財源は、短期的には微増減を繰り返しつつも、中長期的には減少していくことが見込まれます。

一方、歳出面では年々増加している扶助費を中心とした社会保障経費や学校給食センター建設、汚水処理施設整備計画（アクションプラン）の推進、既存のクリーンセンターの解体と再整備、公共施設等の老朽化対策等、複数年にわたり多額の費用を要する事業が控えているなど経常的経費及び投資的経費両面において財政需要は増加する見込みです。こうした財政需要に対し、国県支出金等の特定財源の確保は多くを見込めず、限られた一般財源での対応を余儀なくされる状況が続くと予想されます。

今後数年間は、これまで以上に健全財政の維持に留意しながら、財源の確保に一層注力し、中長期的な視点を持って、直面する行政課題に的確に対応していかなければなりません。

### 4 予算編成の基本方針

平成 30 年度の予算編成にあたっては、次の考え方に基づいて進めることとします。

#### (1) 第四次総合計画の着実な推進

第四次総合計画基本計画に掲げる「基本施策がめざす姿」を実現するために位置付けられた実施計画事業については、着実に実施できるよう優先的に財源の配分を行うこととする。なお、予算要求にあたっては、次の事項に留意すること。

## ① 第1期前期実施計画の振り返りを踏まえた予算要求

第四次総合計画においては、PDCAサイクルを活用した進行管理を行っており、実施計画事業については、その振り返り結果を予算に反映させるしくみとなっている。予算要求にあたっては、先に実施した前期実施計画事業の振り返り結果と現在、策定中の後期実施計画における当該事業の方向性を十分に踏まえた上で行うこと。

## ② 協働によるまちづくりの推進

第四次総合計画では、協働によるまちづくりを目指している。また、平成29年4月には協働を実践していくための「協働のまちづくり指針～みんなでつくる葉山～」が策定されたところである。

協働とは、公共福祉増進の担い手となる町内（自治）会、地域活動団体、民間事業者等と行政が、それぞれの強みを活かしてまちづくりを進めていくことである。第四次総合計画実施計画事業を着実に推進していくため、誰が事業の実施主体となるべきか、どのように行政との役割負担をするかについて十分な検討を行うこと。

## (2) 決算等を踏まえた予算要求

予算要求にあたっては、平成28年度決算及び平成29年度予算の執行状況等を十分に分析するとともに、毎年度多額の不用額が出ている事業については、その原因をよく精査した上で、実績に見合う予算額とするなど、決算において大幅な乖離が生じないように努めること。

## (3) 財源の確保

町税や地方交付税等の一般財源の大幅な増加が見込めないことを踏まえ、国県補助金等の特定財源については、既存の財源のみならず、国や県、民間団体等の予算編成や補助制度の動向を注視するとともに、他団体の活用事例を情報収集するなど様々な手法について検討を行い、新たな財源の確保に積極的に取り組むこと。

## (4) 経常的経費の点検

経常的経費については、コスト意識を強く持ち、行政需要の的確な把握を徹底するとともに、創意工夫と柔軟な発想を持って、行政サービスのさらなる向上を図り、最少の経費で最大の効果を上げることのできるよう、経費や事務の効率化を心がけること。

また、扶助費や補助金については、特に次の点に留意した上で予算要求すること。

## ① 扶助費

扶助費は、法令等に基づいて支出するものと、地方自治体が独自の施策において支出するものがある。この経費の増加は、他の財政需要に柔軟に対応することを困難にして、財政構造の硬直化につながる一因となるものである。本町における扶助費は年々増加し、予算額は10年前の約2倍、全体の約15%を占めている状況である。

予算要求にあたっては、法令等にかかるもの以外は、他団体の状況等も踏まえながら、その対象（年齢・所得状況・世帯構成等）は適切か、給付水準に合理性や妥当性はあるか、事業手法（一律給付から個別給付への転換等）は適正か等々、あらゆる角度から事業効果の検証を行うなど、再点検を行うこと。

## ② 補助金

補助金の予算要求にあたっては、前例踏襲型思考から脱却し、個々の補助金をしっかり見つめ直し、事業目的の達成や成果を生み出すことにおいて、補助金の交付という手段が本当に有効なのか、他に適している手法はないか、再点検すること。

また、団体補助については、その活動内容や社会的な役割、財政状況等を勘案し、安易に要望額をそのまま予算計上しないように注意するとともに、事前に補助団体と十分な調整を図り、補助対象や金額の適正性を見極めた上で、予算要求すること。

## (5) 公共施設やインフラの老朽化対策等の基本的な考え方

投資的経費については、今後の見通しで述べたとおり、平成30年度以降、公共施設等の老朽化対策等、複数年にわたり多額の費用を要する事業が見込まれている。

市内においては、これらの事業の複数年にわたる進め方について、現在、公共施設等総合管理計画第一次実施計画（平成30年度～平成36年度）の策定作業を進めているところである。平成30年度予算編成については、この計画に位置付けられる内容と整合を図っていく必要があることから、その策定と並行して進めていくこととする。

以上のことから、公共施設やインフラの老朽化等にかかる事業費については、原則、利用者の安全確保の観点から早急に対応が必要なもの、既存の諸計画や継続的な事業工程において平成30年度に実施すべきことが決まっているもの（予定を含む）、毎年度経常的に行わなければならないものについて予算要求を行うこと。

## (6) 基金と町債の基本的な考え方

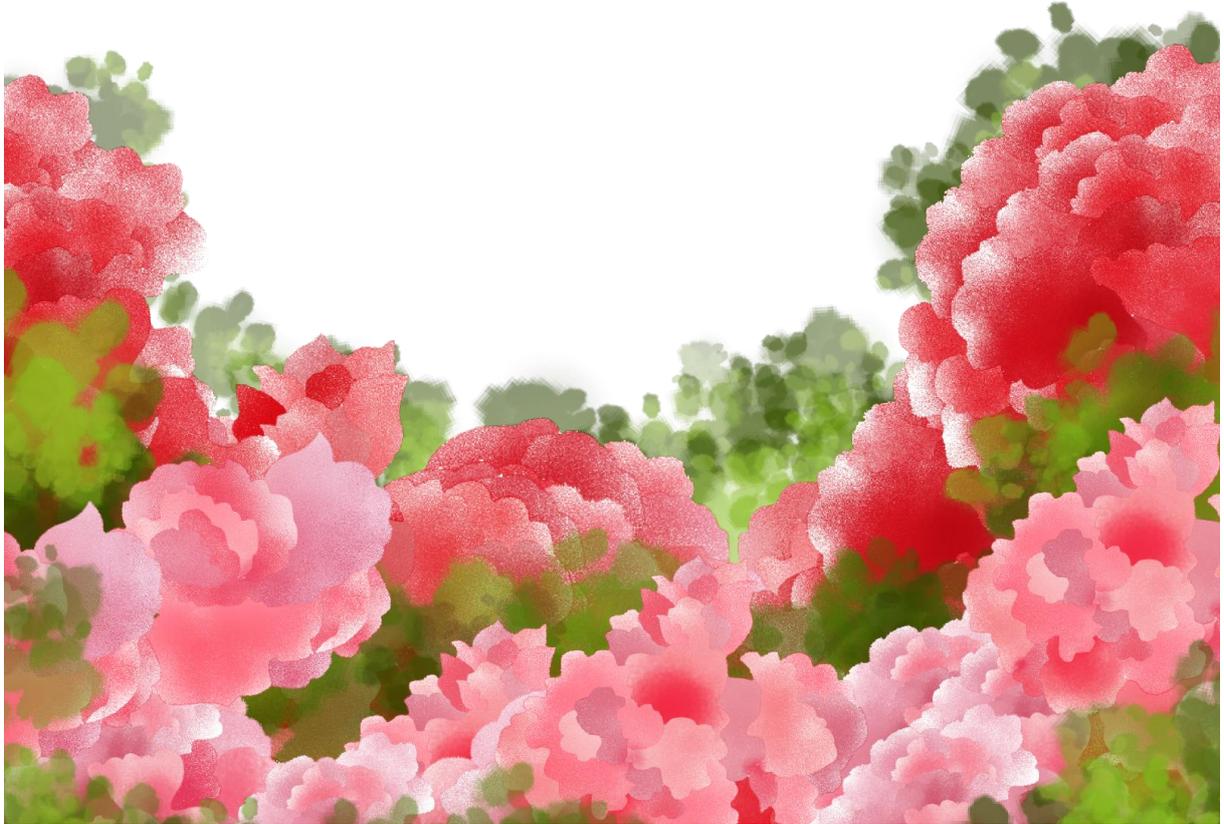
基金や町債については、将来の公共施設等の老朽化対策の有効な財源とするため、今後予定している中期財政計画の見直し内容も視野に入れつつ、平成30年度予算編成にあたっては、現行計画に定める基金残高と町債残高の“めざそう値（目標値）”を踏まえた活用を図ることとする。

## (7) 特別会計

平成30年度は、診療報酬・介護報酬の同時改定、国民健康保険の財政運営の都道府県単位化の施行、介護保険制度の改正等、施策の節目の年である。

また、下水道事業特別会計においては、地方公営企業会計への移行に伴い予算のしくみが大きく変わる事となる。

各会計においては、こうした制度変更の影響を的確に見込むとともに、一般会計からの繰入金や事業費については、引き続き十分な精査を行い、更なる受益と負担の適正化に努めること。



## 平成 30 年度当初予算案の概要

発 行 平成 30 年 2 月

発行者 葉山町

〒240-0192

葉山町堀内 2135 番地

TEL 046-876-1111 (代表)

編 集 葉山町政策財政部財政課